

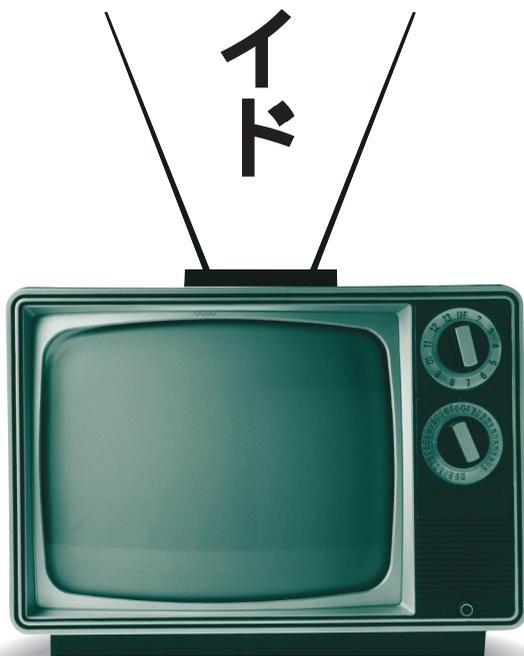


NEC

TVモデル専用の
機能を使うときの必読書！

TVモデルガイド

LaVie



マニュアルを活用しよう

このパソコンには次のマニュアルや練習ソフトが用意されています。
『はじめにお読みください』でセットアップを終了したら、目的に応じて次のマニュアルや練習ソフトを活用してください。



『はじめにお読み
ください』

パソコン初心者な
ので、基本的なこと
から覚えたい!



『パソコンのいろは』

- ・ NXパッドの使いかた
- ・ 文字の入力のしかた
- ・ Windowsの基本操作を覚える
- ・ インターネットの練習

このパソコンの機能をもっと使いこなしたい!

『もっと知りたいパソコン』

- ・ パソコンの機能を詳しく知る
- ・ 周辺機器を接続する
- ・ BIOSの設定を変更する

パソコンでTVを見たい!

『TVモデルガイド』

- ・ テレビや地上波データ放送を見る
- ・ テレビ番組を予約録画する
- ・ TVモデルに関するQ&A

困ったなあ、どうしたらいいのかな?

『困ったときのQ&A』

- ・ トラブルを解決する
- ・ パソコンを再セットアップする

知りたいことを画面上で調べてみよう



『ばそガイド』(電子マニュアル)

- ・ インターネットやメールをする
- ・ 文字の入力のしかた
- ・ Windowsの基本操作
- ・ 添付のアプリケーションを使う
- ・ トラブルを解決する
- ・ アプリケーションを追加 / 削除する
- ・ サービス&サポート窓口紹介
- ・ BIGLOBEに入会する

巻末に簡単な操作方法が載っています。

はじめに

このマニュアルでは、パソコンでテレビや地上波データ放送を見たり、録画したり、映像をキャプチャするなどの機能や使いかたを説明しています。このマニュアルで、機能を使いこなして、楽しく活用してください。

また、このパソコンに添付のリモコンの使いかたは、『リモコンについて』をあわせてご覧ください。

2002年 5月 初版

このマニュアルに出てくる基本的な操作

キーボードでの操作

キーボードでの操作は、【 】で囲んで記載しています。

記載例	意味
【F2】を押す	キーボードの  を押すことを表しています。
【Ctrl】+【Alt】+【Del】	 と  を押しながら同時に  を押すことを表しています。

「スタート」ボタンからの操作

Windowsの「スタート」ボタンから行う操作は、「 」で囲んで記載しています。

記載例	意味
「スタート」ボタン 「すべてのプログラム」 「アクセサリ」 「システムツール」 「システムの復元」 をクリックする	「 」で囲まれた項目を順番に選択することを表しています。

表記について

記号

 チェック	してはいけないことや、注意していただきたいことを説明しています。よく読んで注意を守ってください。場合によっては、作ったデータの消失、使用しているアプリケーションの破壊、パソコンの破損の可能性がります。
 メモ	利用の参考となる補足的な情報や、用語について説明しています。
 参照	関連する情報が書かれている所を示しています。

LaVie Gシリーズについて

LaVie Gシリーズの各モデルについては、添付の『LaVie Gシリーズをご購入いただいたお客様へ』をご覧ください。

記載内容

- ・このパソコンでは、「パソコンガイド」の「パソコンでできること」からの参照先は、すべて「50音別目次」からの参照先を記載しています。
- ・本文中に記載されているCD/DVDドライブは、CD-R/RW with DVD-ROMドライブを指します。
- ・本文中に記載されているBIOSセットアップユーティリティは、画面上では「AMIBIOS EASY SETUP UTILITY」と表示されます。
- ・イラストや画面は、モデルによって異なることがあります。
- ・本文中に記載の画面は、実際の画面と多少異なることがあります。

ソフトウェアの正式名称

Windows、 Windows XP	Microsoft® Windows® XP Home Edition operating system 日本語版
Windows Me	Microsoft® Windows® Millennium Edition operating system 日本語版
インターネット エクスプローラ	Microsoft® Internet Explorer 6.0
VideoStudio	Ulead® VideoStudio® 5 SE Basic
DVD MovieWriter	Ulead® DVD MovieWriter™ for NEC
bitcast browser	bitcast browser Ver3.0



当社は国際エネルギースタープログラムの参加事業者として、本製品が国際エネルギースタープログラムの基準に適合していると判断します。

国際エネルギースタープログラムは、コンピュータをはじめとしたオフィス機器の省エネルギー化推進のための国際的なプログラムです。このプログラムは、エネルギー消費を効率的に抑えた製品の開発、普及の促進を目的としたもので、事業者の自主判断により参加することができる任意制度となっています。対象となる製品は、コンピュータ、ディスプレイ、プリンタ、ファクシミリおよび複写機等のオフィス機器で、それぞれの基準ならびにマーク(ロゴ)は参加各国の間で統一されています。

電波障害自主規制について

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会(VCCI)の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

漏洩電流自主規制について

この装置は、社団法人電子情報技術産業協会のパソコン業界基準(PC-11-1988)に適合しております。

瞬時電圧低下について

[バッテリーパックを取り付けていない場合]

本装置は、落雷等による電源の瞬時電圧低下に対し不都合が生じることがあります。電源の瞬時電圧低下対策としては、交流無停電電源装置等を使用されることをおすすめします。

[バッテリーパックを取り付けている場合]

本装置にバッテリーパック実装時は、社団法人電子情報技術産業協会の定めたパーソナルコンピュータの瞬時電圧低下対策ガイドラインを満足しますが、ガイドラインの基準を上回る瞬時電圧低下に対しては、不都合が生じることがあります。

レーザー安全基準について

このパソコンには、レーザーに関する安全基準(JIS-C-6802、IEC825)クラス1適合のCD/DVDドライブが内蔵されています。

ご注意

- (1)本書の内容の一部または全部を無断転載することは禁じられています。
- (2)本書の内容に関しては将来予告なしに変更することがあります。
- (3)本書の内容については万全を期して作成いたしました。万一ご不審な点や誤り、記載もれなどお気づきのことがありましたら、ご購入元、最寄りのBIT-INN、またはNEC 121コンタクトセンターへご連絡ください。落丁、乱丁本はお取り替えいたします。ご購入元までご連絡ください。
- (4)当社では、本装置の運用を理由とする損失、逸失利益等の請求につきましては、(3)項にかかわらずいかなる責任も負いかねますので、予めご了承ください。
- (5)本装置は、医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器など、人命に関わる設備や機器、および高度な信頼性を必要とする設備や機器などへの組み込みや制御等の使用は意図されておりません。これら設備や機器、制御システムなどに本装置を使用され、人身事故、財産損害などが生じても、当社はいかなる責任も負いかねます。
- (6)海外NECでは、本製品の保守・修理対応をしておりますので、ご承知ください。
- (7)本機の内蔵ハードディスクにインストールされているMicrosoft® Windowsは本機でのみご利用ください。また、本機に添付のCD-ROMは、本機のみでしかご利用になれません(詳細は「ソフトウェアのご使用条件」および「ソフトウェア使用条件適用一覧」をお読みください)。
- (8)ソフトウェアの全部または一部を著作権の許可なく複製したり、複製物を頒布したりすると、著作権の侵害となります。
- (9)あなたがテレビ放送や録画物などから引用したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権上、権利者に無断で使用できません。
- (10)ハードウェアの保守情報をセーブしています。

Microsoft、MS、MS-DOS、WindowsおよびWindowsのロゴは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における商標または登録商標です。

Intel、インテル、Pentium、Celeronは、Intel Corporationの登録商標です。

AMD、AMDロゴ、AMD Duron、AMD Athlon、ならびにその組み合わせは、Advanced Micro Devices, Inc.の商標または登録商標です。

Ulead、VideoStudio、DVD MovieWriterは、Ulead Systems, Inc.の登録商標です。

bitcastおよびビットキャストの名称、ロゴは、株式会社インフォシティの登録商標です。

ADAMS TV-Asahi Data And Multimedia Serviceは、テレビ朝日データ株式会社によるデータ多重放送サービスです。

ADAMS-EPGはテレビ朝日系列24局のデータ放送によるテレビ番組の情報配信サービスです。

「BIGLOBE」「SmartGallery」「SmartVision」は、日本電気株式会社の商標または登録商標です。

「i-mode / アイモード」は、(株)NTTドコモの登録商標です。

その他、本マニュアルに記載されている会社名、商品名は各社の商標または登録商標です。

©NEC Corporation, NEC CustomTechnica, Ltd. 2002

日本電気株式会社、NECカスタムテクニカ株式会社の許可なく複製・改変などを行うことはできません。

輸出する際の注意事項

本製品(ソフトウェアを含む)は日本国内仕様であり、外国の規格等には準拠していません。

本製品を日本国外で使用された場合、当社は一切責任を負いかねます。

また、当社は本製品に関し海外での保守サービスおよび技術サポート等を行っていません。

本製品の輸出(個人による携行を含む)については、外国為替および外国貿易法に基づいて経済産業省の許可が必要となる場合があります。

必要な許可を取得せずに輸出すると同法により罰せられます。

輸出に際しての許可の要否については、ご購入頂いた販売店または当社営業拠点にお問い合わせ下さい。

Notes on export

This product (including software) is designed under Japanese domestic specifications and does not conform to overseas standards. NEC*1 will not be held responsible for any consequences resulting from use of this product outside Japan.

NEC*1 does not provide maintenance service nor technical support for this product outside Japan.

Export of this product (including carrying it as personal baggage) may require a permit from the Ministry of Economy, Trade and Industry under an export control law. Export without necessary permit is punishable under the said law. Customer shall inquire of NEC sales office whether a permit is required for export or not.

*1:NEC Corporation, NEC CustomTechnica, Ltd.

テレビを見る準備をしよう	1
楽しみかたひろがる、パソコンならではのテレビライフ	2
映画のクライマックス…なのに、いいところで電話が!	2
録画していない番組、もう一度はじめてから見なおせないかな?	2
テレビ番組表の電子データでらくらく操作	3
何度でも繰り返し見たい名場面	3
あの番組見たかったのに…	3
アンテナ線を接続する	4
アンテナ線の種類を確認する	4
ケーブルにF型コネクタプラグを取り付ける	5
パソコンにアンテナをつなぐ	7
Windowsのパスワードの設定	9
チャンネルの設定と番組表の受信	11
SmartVision/EPGを起動する	11
チャンネル設定とテレビ番組表の受信をする	12
チャンネル設定をやりなおす	17
テレビ番組表の見かた	18
SmartVision/EPGでテレビ番組表を見る	18
SmartVision/TVのEPGモードでテレビ番組表を見る	19
テレビ番組表を自動受信できるようにする	20
SmartVision/EPGを自動起動させる	20
録画予約についての設定をする	22
録画予約の設定をする	22
SmartVision/EPGを終了する	23

テレビを見よう	25
SmartVision/TVについて	26
SmartVision/TVの起動と終了	26
ライブモードとタイムシフトモード	28
「SmartVision/TV」ウィンドウについて	30
コントロールバーの使いかた	31
テレビを見るときのいろいろな操作	32
一時停止して見たい場面を見逃さない(タイムシフトモード時)	32
もう一度見たいシーンをすぐに再生する(タイムシフトモード時)	33
録画しながらテレビを見る	34

番組を視聴予約する	34
裏番組の一覧を表示する	35
ウィンドウサイズを変更する	36
音声を切り替える	37
字幕放送を見る	38

テレビ番組を録画しよう

録画をする前に	42
録画(動画キャプチャ)の制限について	42
編集目的で録画するときの注意	43
番組を録画する	44
録画をはじめる	44
録画を終了する	45
番組を巻き戻して録画する(タイムシフト録画)	45
録画したテレビ番組を再生する	47
録画終了を待たずに再生する(追っかけ再生機能)	47
録画した番組を再生する	47
特殊再生モードで再生する	51
録画した番組を別の部屋のパソコンで見る	52
不要な録画ファイルを削除する	52
録画データを利用する	53
エクスポート機能を使う	53
DVD VideoやVideoCDを作成する	55
録画予約の前に	57
録画予約時の注意	57
SmartVision/EPGで予約する	59
番組表から番組を選んで予約する	59
手動で番組を予約する	61
検索して予約する	62
予約の確認や変更をする	66
予約の実行	68
予約実行時までパソコンを使わない場合	68
パソコンを使用している場合	68
予約実行中の画面	69
実行中の予約録画を中断する	69

実行中の予約録画の終了時間を変更する	70
予約の実行が終わったら	71
予約実行結果を確認する	71
SmartVision/EPGを終了する	71
EPGモードで予約する	72
外出先から録画予約しよう	73
こんなことができます	73
「SmartVision TV録画予約サービス」を利用するには	73
InfoAudioで設定した予約の内容をパソコンに転送する	75

その他の便利な機能

シーンインデックス機能	78
ブックマークについて	78
シーンインデックスについて	80
静止画キャプチャについて	81
シーンエクスポートについて	83
録画データをLAN / ワイヤレスLAN接続した他のパソコンから見る ..	86
SmartVision/PLAYERを利用できるパソコン (クライアント側のパソコン)	87
2台のパソコンをLANで接続する	87
SmartVision/PLAYERをクライアント側のパソコンにインストールする ..	88
SmartVision/SERVERの設定をする	88
SmartVision/PLAYERの設定をする	89
クライアント側のパソコンでSmartVision/PLAYERで視聴する ...	90
SmartVision/SERVERとSmartVision/PLAYERの操作について ..	92
地上波データ放送とは	93
ビットキャスト放送について	94
ADAMS放送について	95
文字放送について	95

TVモデルQ & A	97
テレビをうまく見ることができないときには	98
テレビが映らない、映りが悪い	98
音が出ない、音が大きすぎる	99
テレビを見ているときにテレビ以外の音がする	100
番組表が受信できないときや、視聴／録画予約できないときには ..	101
番組表が受信できない	101
録画予約した番組が録画されていない	102
予約設定をしたらメッセージが表示された	104
動画や静止画をうまく取り込めないときには	105
キャプチャできない	105
動画キャプチャでテレビやVTRの音声がキャプチャされない、 SmartVision/TVで音が出ない	105
取り込んだ動画の画質が悪い	106
地上波データ放送をうまく見ることができないときには ...	107
地上波データ放送が受信できない、または、データの取りこぼし起きる ..	107
キャッシュやアーカイブを他のドライブやフォルダに移動したい ..	109
キャッシュやアーカイブのデータベースが大きくなってしまった ..	109
「ADAMS」の内容が更新されない	109
索引	111

P A R T

1

テレビを見る準備をしよう

このパソコンでテレビや地上波データ放送を見るには、アンテナ線の接続、受信チャンネルやテレビ番組表の設定などが必要です。

楽しみかたひろがる、 パソコンならではのテレビライフ

今までふつうのテレビではできなかったあんなことやこんなこと。
パソコンでなら、もっと身近に、もっと便利に。

映画のクライマックス…なのに、いいところで電話が!

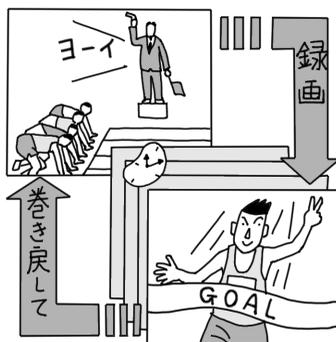


少しの間テレビの前から離れたいだけときには、一時停止がおすすめです。
用事が済んだら、一時停止したシーンからすぐに番組の続きを見ることができます。

「一時停止 (p.32)

録画していない番組、もう一度はじめてから見なおせないかな?

テレビ番組の途中で「録画しておけばよかった」と後悔したことはありませんか。
このパソコンでは、視聴中の番組を巻き戻し、時間をさかのぼって録画することができます。



「タイムシフト録画 (p.45)

テレビ番組表の電子データでらくらく操作

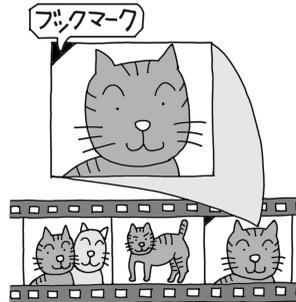


EPG (Electronic Program Guide) というテレビ番組表データを受信して、最新の番組情報を参照することができます。しかも、このテレビ番組表を使えば、録画の設定や番組検索も簡単。

「テレビ番組表」(p.18)

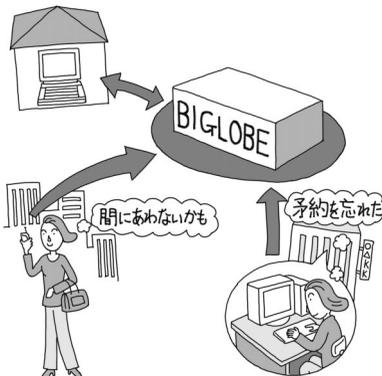
何度でも繰り返し見たい名場面

視聴中の映像や再生中の映像に、しおりのようにマークをつけておくことができます。見たいシーンを探すのにも手間取りません。



「シーンインデックス機能」(p.78)

あの番組見なかったのに…



BIGLOBEの「SmartVision TV録画予約サービス」を利用すれば、外出先からでもテレビ番組の録画予約が可能。見たい番組を見逃して悔しい思いをすることがなくなります。

「外出先から録画予約」(p.73)

アンテナ線を接続する

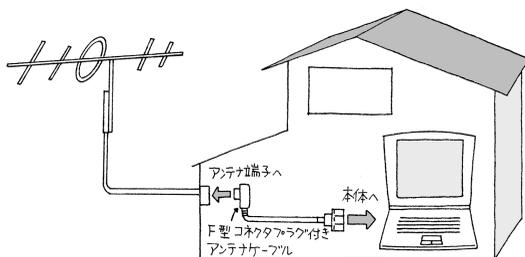
アンテナ線の種類を確認する



アンテナ線の種類や必要なケーブルについて、詳しくは、お近くの電気店などにご相談ください。

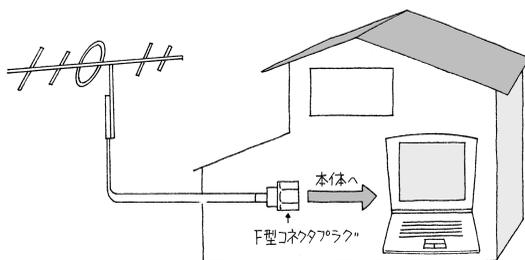
壁面にアンテナ端子がある場合

マンションなどで、壁面にアンテナ端子がある場合には、市販のF型コネクタプラグ付きアンテナケーブル(同軸ケーブル)を、壁面のアンテナ端子に接続しておいてください。



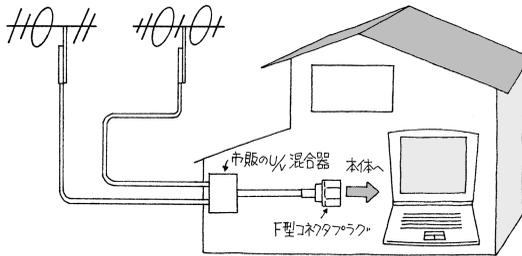
アンテナ線が1本の場合(UHFのみの場合 / VHFのみの場合 / UHF/VHF混合の場合)

壁面にアンテナ線がある場合には、アンテナ線の先端に市販のF型コネクタプラグを取り付けてください。F型コネクタプラグの取り付けかたについてはp.5をご覧ください。



アンテナ線が2本の場合(UHFとVHFがある場合)

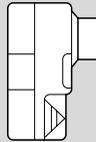
市販のU/V混合機を取り付けてアンテナケーブルを1本にし、ケーブルの先端に市販のF型コネクタプラグを取り付けてください。F型コネクタプラグの取り付けかたについては次をご覧ください。



ケーブルにF型コネクタプラグを取り付ける

❗ チェック

アンテナケーブルとパソコンの接続には、ネジタイプのF型コネクタプラグを使用してください。他のものでは、ノイズの影響を受けたり、正しく受信できない場合があります。



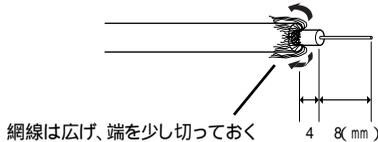
×

F型コネクタプラグ



○

1 アンテナケーブルの先端を次のように加工する



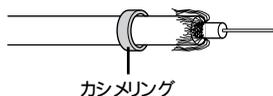
網線は広げ、端を少し切っておく

4 8(mm)

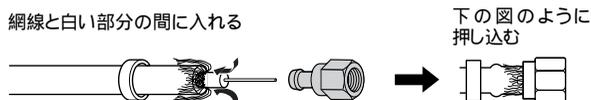
❗ チェック

金属線は折れやすいので、カッターで傷つけたり、曲げないように注意してください。

2 アンテナケーブルにカシメリングを通す



3 F型コネクタプラグをアンテナケーブルに押し込む



4 カシメリングをF型コネクタプラグの付け根に固定する



5 カシメリングからはみ出した網線をカッターなどで切る

アンテナ線をパソコンとテレビ(またはビデオ)の両方に接続する場合

市販の分配機を使って、アンテナ線を2つにすることができます。分配したあとで、市販のF型コネクタプラグ付きアンテナケーブル(同軸ケーブル)でパソコンと接続してください。

アンテナを分配して信号が弱くなった場合、電波状況によってはアンテナブースタが必要になります。詳しくは、お近くの電器店などにご相談ください。

アンテナ線に平行フィーダを使っている場合

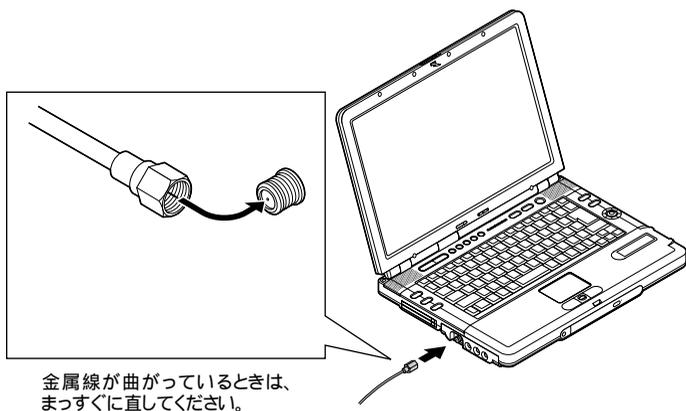
市販の整合器を使って同軸ケーブルに変更してください。詳しくは、お近くの電器店などにご相談ください。

パソコンにアンテナをつなぐ

❗ チェック

アンテナを接続する場合は、必ず添付の『安全にお使いいただくために』をご覧ください。

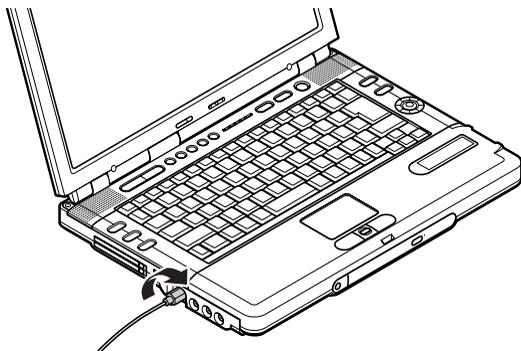
- 1 パソコンや周辺機器の電源を切る
- 2 電源コードのプラグをACコンセントから抜き、ACアダプタをパソコンから取り外す
- 3 パソコンの左側面のVHF/UHFコネクタ(Y)にF型コネクタプラグを差し込む



❗ チェック

コネクタ中心部の小さな穴に、F型コネクタプラグの中心にある金属線を差し込んでください。金属線は折れやすいので、丁寧に扱ってください。

- 4 F型コネクタプラグの先端のネジを手前へ回し、止まるまでしっかり固定する



- 5 ACアダプタをパソコンに接続し、電源コードのプラグをACコンセントに接続する



チェック

パソコンでTVを見るときには、必ずACアダプタを接続してください。

Windowsのパスワードの設定

このマニュアルに記載の手順で、定期的に番組表を取得したり、番組予約の機能を利用したりするには、Windowsログオン時のパスワードを設定しておく必要があります。

また、省電力状態からの復帰時にパスワードの入力をしなくてもよいように設定しておく必要があります。

以下の手順で設定してください。



チェック

省電力機能の設定の変更など、制限ユーザーでは一部使用できない機能があります。コンピュータの管理者権限を持つユーザーアカウントでログオンすることをおすすめします。

- 1 「スタート」ボタン 「コントロールパネル」 「ユーザー アカウント」をクリックする
「ユーザー アカウント」ウィンドウが表示されます。
- 2 「変更するアカウントを選びます」欄でパスワードを設定するアカウント（ユーザー名）をクリックする
- 3 「パスワードを作成する」をクリックする
- 4 「新しいパスワードの入力」欄と「新しいパスワードの確認入力」欄のそれぞれに同じパスワードを入力する
- 5 「パスワードのヒントとして使う単語や語句の入力」欄に、パスワードのヒントになるような言葉を入力する
- 6 「パスワードの作成」ボタンをクリックする
- 7 「ファイルやフォルダを個人用にしますか？」と表示されたら「はい、個人用にします」ボタンをクリックする



チェック

- ・パスワードは忘れないようにしてください。
- ・パスワードはほかの人に知られないように管理してください。
- ・SmartVision/EPGの設定画面で「ログオンパスワード」を入力する場合（p.16の手順14）は、ここで設定したパスワードを入力してください。
入力するパスワードを間違えると、省電力状態からの録画予約などの機能が使えません。

- 8 「ユーザー アカウント」ウィンドウ右上の をクリックする
- 9 「コントロールパネル」ウィンドウで「パフォーマンスとメンテナンス」「電源オプション」をクリックする
「電源オプションのプロパティ」ウィンドウが表示されます。
- 10 「詳細設定」タブをクリックする
- 11 「スタンバイから回復するときにパスワードの入力を求める」の をクリックして にする
- 12 「OK」ボタンをクリックする
- 13 「パフォーマンスとメンテナンス」ウィンドウの右上の をクリックして、画面を閉じる
スクリーンセーバーを使用していない場合は、これで設定は完了です。
スクリーンセーバーを使用している場合は、引き続き以下の手順を行ってください。
- 14 「スタート」ボタン 「コントロールパネル」「デスクトップの表示とテーマ」「スクリーンセーバーを選択する」をクリックする
「画面のプロパティ」ウィンドウが表示されます。
- 15 「スクリーンセーバー」タブの「スクリーンセーバー」欄で「パスワードによる保護」または「再開時によろそ画面に戻る」が になっていない場合は、 をクリックして にする
- 16 「OK」ボタンをクリックする
- 17 「デスクトップの表示とテーマ」ウィンドウの右上の をクリックして、画面を閉じる
これで設定は完了です。

チェック

- ・ BIOSセットアップユーティリティの「セキュリティ」メニューでレジューム時のパスワードが設定されている場合は、スタンバイ状態や休止状態からの予約の実行はできません。
- ・ SmartVision/TV、SmartVision/EPG、SmartVision/SERVER、SmartVision/PLAYER、ADAMSナビ、もじぞう、bitcast browser、チャンネル設定ユーティリティなどのアプリケーションは、複数のユーザーで同時に使用することはできません。
ユーザーを切り替えて使用する場合は、切り替える前にこれらのアプリケーションを終了させてください。

チャンネルの設定と番組表の受信

テレビを見るには、まずはじめに、「SmartVision/EPG」というアプリケーションを使って利用する地域に合わせて受信チャンネルの設定を行う必要があります。



メモ

- ・ テレビ番組表は、テレビ朝日系列の放送(ADAMS放送)の1コンテンツとして放送されています。まず、テレビ朝日系列の放送(ADAMS放送)を受信できることを確認してください。放送局は以下のとおりです。
北海道テレビ放送、青森朝日放送、岩手朝日テレビ、東日本放送、秋田朝日放送、山形テレビ、福島放送、新潟テレビ21、長野朝日放送、静岡朝日テレビ、北陸朝日放送、名古屋テレビ放送、朝日放送、広島ホームテレビ、山口朝日放送、瀬戸内海放送、愛媛朝日テレビ、九州朝日放送、長崎文化放送、熊本朝日放送、大分朝日放送、鹿児島放送、琉球朝日放送、テレビ朝日
- ・ ADAMS放送を受信できる場合は、以下の「SmartVision/EPGを起動する」とP.12の「チャンネル設定とテレビ番組表の受信をする」の操作を行ってください。ADAMS放送を受信できない地域でご利用の場合は、「テレビ番組表」を利用した操作はできません。「チャンネル設定をやりなおす」(p.17)の手順で受信チャンネルを設定してください。
- ・ 制限ユーザーでログオンした場合一部設定できない機能があるため、テレビ番組表の受信は、コンピュータの管理者権限を持ったユーザーでログオンして行うことをおすすめします。

SmartVision/EPGを起動する



チェック

「Norton AntiVirus」の「Auto-Protect」がオンになっているとパソコンの動作が遅くなる場合があります。「Auto-Protect」をオフにすることをおすすめします。詳しくは、「[パソコンガイド](#)」-「パソコンでできること」-「Norton AntiVirus」をご覧ください。

- 1 「スタート」ボタン 「すべてのプログラム」 「SmartVision」 「SmartVision-EPG」をクリックする



メモ

SmartVision/EPGは、SmartVision/TVのEPGモード(p.19)で (SmartVision/EPG起動) をクリックして起動することもできます。

購入後はじめてSmartVision/EPGを起動すると、次の画面が表示されます。



既にデータがある場合にはテレビ番組表が表示されます。

チャンネル設定とテレビ番組表の受信をする



SmartVision/EPGを起動したときにテレビ番組表が表示された場合は、以下の操作は必要ありません。

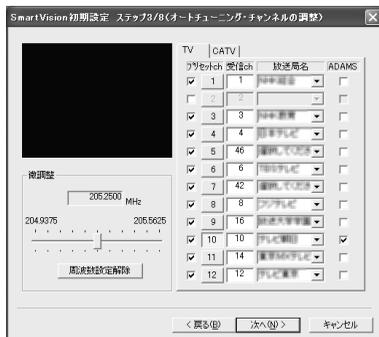
- 1 アンテナが接続されていることを確認する
- 2 「SmartVision初期設定 ステップ1/8(手引き)」ウィンドウで「次へ」ボタンをクリックする
- 3 「都道府県」の▼をクリックして表示される一覧から、利用する地域をクリックする
- 4 「次へ」ボタンをクリックする
指定した地域にあわせて自動的にチャンネルの調整や電波状況の確認がはまります。



はじめてチャンネルを設定する場合は、「オートチューニングを行う」のをクリックしてにすることはできません。2回目以降にチャンネルを設定する場合は、「オートチューニングを行う」のをクリックしてにし、手動で設定することもできます。この場合は「次へ」ボタンをクリックして、手順7に進んでください。

- 5 「電波状況は異常ありません。…」と表示された場合は「OK」ボタンをクリックして、指定した地域の「受信ch」と「放送局名」が正しく設定されているか確認する

CATV(ケーブルテレビ)を使用している場合は、「CATV」タブをクリックしてチャンネルを設定してください。



チェック

- ・アンテナが接続されていない場合や電波の受信状況が悪い場合などは、「オートチューニングが終了しました。」というメッセージが表示されます。表示された内容とアンテナの接続状況などを確認のうえ、指示にしたがって操作してください。
- ・チャンネルの自動調整が完了しても、電波の状況や地域によっては放送局名が正しく表示されない場合があります。「放送局名」の一覧から正しい放送局を選択してください。「放送局名」の一覧に該当する放送局名がない場合は、手動で放送局名を入力してください。
- ・プリセットするチャンネルを増やしたい場合は、「プリセットch」欄のをクリックしてにし、「受信ch」欄に受信したいチャンネルの番号を入力してください。正しく表示されない場合は、「微調整」のつまみを動かして調整してください。
- ・プリセットするチャンネルを減らしたい場合は、「プリセットch」欄のをクリックしてにしてください。

- 6 ADAMS放送を行っている放送局(p. 11)の「ADAMS」欄のをクリックしてにし、「次へ」ボタンをクリックする

チェック

「ADAMS」欄がすべてになっている場合は、テレビ番組表データ受信の設定ができません。お住まいの地域で、ADAMS放送が受信できる場合は、テレビ朝日系列の放送局の「ADAMS」欄のをクリックしてにしてください。

時刻調整の画面が表示されます。

7 「時刻を調整する」の左がになっていることを確認し、「次へ」ボタンをクリックする

ADAMS放送の時刻情報を受信して、パソコンの時計が自動的に調整されます。調整が完了すると、「時刻の調整が完了しました。」と表示されます。



チェック

- ・「時刻の調整が完了しました。」と表示されたあと、画面右下の通知領域の時間が更新されるまでしばらくかかります。
- ・「時刻信号を受信できませんでした。…」と表示された場合は、ADAMS放送を受信できていません。チャンネルの設定やアンテナの接続を確認し、「はい」ボタンをクリックして手順3からやりなおしてください。



参照

番組表の受信について PART5「TVモデルQ&A」の「番組表が受信できない」(p.101)

8 「次へ」ボタンをクリックする

テレビ番組表データ放送時刻の受信が始まります。受信にはしばらくかかります。



チェック

「テレビ番組表データ(ADAMS-EPG)の放送時刻一覧を取得できませんでした。…」と表示された場合は、ADAMS放送を受信できていません。チャンネルの設定やアンテナの接続を確認し、「はい」ボタンをクリックして手順3からやりなおしてください。



参照

番組表の受信について PART5「TVモデルQ&A」の「番組表が受信できない」(p.101)

- 9 一覧からテレビ番組表データを受信する時刻をクリックする
クリックした時間帯が反転表示されます。



メモ

【Ctrl】を押しながらクリックすると複数の時間帯を選択できます。反転表示された時間帯を【Ctrl】を押しながらクリックすると、クリックした時間帯のみ解除されます。



時間帯は地域によって異なります。



チェック

- ・受信チャンネルと番組表の設定(手順17までの操作)は、ここで選んだ受信時刻の5分前までに完了させておく必要があります。
設定にかかる時間を考慮したうえで現在の時刻に最も近い時刻を選択してください。
- ・「SmartVision/TV起動中はテレビ番組表の受信を行わない。」のをクリックしてにすると、SmartVision/TVで視聴中もテレビ番組表を受信することができます(録画中をのぞく)。
この場合、受信時刻の2分前になると自動的にADAMS放送を行っているチャンネルに切り替わります。これ以降、受信が完了するまでチャンネルを変更しないでください。
- ・上記の設定は、SmartVision/EPGの (設定)の「受信設定」タブで変更することもできます。
- ・「テレビ番組表」の受信を予約したい時刻に、他の予約(録画予約、視聴予約、データ放送予約)がすでに入っている場合は、他の予約が優先されます。

- 10 「次へ」ボタンをクリックする

- 11 「完了」ボタンをクリックする

画面右下の通知領域に、 SmartVision/EPG が表示されます。



メモ

ADAMS-EPGデータ(番組表)が受信されていないというメッセージが表示された場合は、「OK」ボタンをクリックすると、「SmartVision/EPG」ウィンドウが表示されます。メッセージが表示されない場合は、をダブルクリックして「SmartVision/EPG」ウィンドウを表示させてください。一度もデータ(番組表)を受信していないときは、空の「SmartVision/EPG」ウィンドウが表示されます。

- 12 「SmartVision/EPG」ウィンドウ左上の (設定) をクリックする
「設定」ウィンドウが表示されます。
- 13 「OSに関する設定」タブをクリックする
- 14 p.9で設定したWindowsのパスワードを「ログオンパスワード」欄に入力する
- 15 「OK」ボタンをクリックする
「省電力モードから自動的に復帰するためには…」と表示された場合は、「OK」ボタンをクリックしてください。
- 16 「SmartVision/EPG」ウィンドウの右上の をクリックして、画面を閉じる
手順9で設定した時刻になると、自動的にテレビ番組表の情報を受信します。



メモ

- ・受信がはじまると画面右下の通知領域のがに変わります。受信が終了すると元のアイコンに戻ります。
- ・パソコンをスタンバイ状態または休止状態にしても、受信時刻になると自動的にスタンバイ状態または休止状態から復帰して番組表を受信します。

- 17 テレビ番組表の受信が完了したら、画面右下の通知領域のをダブルクリックする
SmartVision/EPGが起動し、テレビ番組表が表示されます。



メモ

- ・SmartVision/EPGを表示している場合、テレビ番組表の受信完了時に番組表を再表示するようメッセージが表示された場合は、「はい」ボタンをクリックすると表示が更新されます。
- ・テレビ番組表が表示されない場合は、受信に失敗している可能性があります。PART5の「番組表が受信できない」(p.101)をご覧ください。受信結果を確認してください。

これで、受信チャンネルと番組表の設定は完了です。

チャンネル設定をやりなおす

ADAMS放送を受信できない地域でご利用の場合や、一時的に別の場所でテレビ番組を見る場合、引越しなどにより、ご利用になる地域が変わったときなどは、「チャンネル設定ユーティリティ」を使ってもう一度チャンネルを設定してください。

チェック

SmartVision/TVなどのアプリケーションが起動している場合は、すべてのアプリケーションを終了させてから、チャンネル設定ユーティリティを起動してください。

- 1 「スタート」ボタン 「すべてのプログラム」 「SmartVision」 「チャンネル設定ユーティリティ」をクリックする
「チャンネル設定ユーティリティ」ウィンドウが表示されます。
- 2 をクリックし、ご利用になる地域を選んでクリックする
- 3 「オートスキャンする」がになっていることを確認して「開始」ボタンをクリックする
「オートスキャンする」がになっている場合はクリックしてにしてください。
指定した地域にあわせてチャンネルの調整と電波状況の確認がはじまります。
- 4 「電波状況は異常ありません。…」と表示された場合は「OK」ボタンをクリックして、指定した地域の「受信ch」と「放送局名」が正しく設定されているか確認する
CATV(ケーブルテレビ)を使用している場合は、「CATV」タブをクリックしてチャンネルを設定してください。これで、チャンネル設定は完了です。

チェック

- ・アンテナが接続されていない場合や電波の受信状況が悪い場合などは、「オートチューニングが終了しました。」というメッセージが表示されます。表示された内容とアンテナの接続状況などを確認のうえ、指示にしたがって操作してください。
- ・チャンネルの自動調整が完了しても、電波の状況や地域によっては放送局名が正しく表示されない場合があります。
「放送局名」の一覧から正しい放送局を選択してください。「放送局名」の一覧に該当する放送局名がない場合は、手動で放送局名を入力してください。
- ・プリセットするチャンネルを増やしたい場合は、「プリセットch」欄のをクリックしてにし、「受信ch」欄に受信したいチャンネルの番号を入力してください。正しく表示されない場合は、「微調整」のつまみを動かして調整してください。
- ・プリセットするチャンネルを減らしたい場合は、「プリセットch」欄のをクリックしてにしてください。

テレビ番組表の見かた

p.11からの手順でテレビ番組表を受信してある場合は、「SmartVision/EPG」または「SmartVision/TVのEPGモード」のどちらかでテレビ番組表を利用することができます。

SmartVision/EPGでテレビ番組表を見る

SmartVision/EPGを起動すると、次のような画面が表示されます。

日付
◀ ▶ をクリックすると日付が変わり、その日付の番組表が表示されます。

放送局
◀ ▶ をクリックすると放送局と番組表の表示が変わります。

予約
クリックすると、「予約設定」ウィンドウ p.60 が表示されます。

番組表示部
番組はジャンル別(ドラマ、映画、スポーツなど)に色分けして表示されています。番組表示部をポイントすると、欄内に表示されていない文字が表示されます。番組をクリックすると、詳細情報が左側に表示されます。ダブルクリックすると、「予約設定」ウィンドウ p.60 が表示されます。

詳細情報
ドラマや映画の筋書きなど、番組の詳しい内容が表示されます(詳細情報のない番組もあります)。

番組は予告なしに変更される場合があります

最終受信時刻 3月29日19時

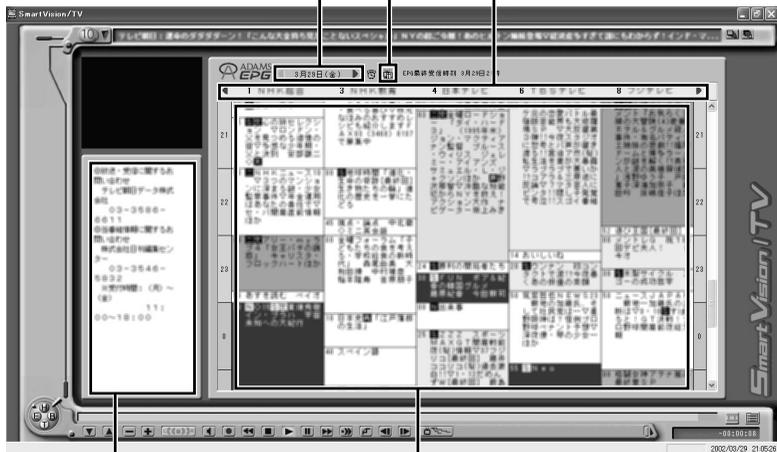
SmartVision/TVのEPGモードでテレビ番組表を見る

SmartVision/TV (p.26) を起動したあと、画面左下の **EPG** をクリックするか、またはパソコンの【メニュー】ボタン(MENU) を押すと、「EPGモード」が起動し、次のような画面が表示されます。

SmartVision/EPG起動ボタン
このボタンをクリックすると、
SmartVision/EPGが起動します。

日付
◀ ▶ をクリックすると日付
が変わり、その日付の番組
表が表示されます。

放送局
◀ ▶ をクリックすると放送局と
番組表の表示が変わります。



詳細情報
ドラマや映画の筋書きなど、番組の詳しい内容が表示されます(詳細情報のない番組もあります)。

番組表示部
番組はジャンル別(ドラマ、映画、スポーツなど)に色分けして表示されています。番組表示部をポイントすると、欄内に表示されていない文字が表示されます。番組をクリックすると、詳細情報が左側に表示されます。ダブルクリックすると、「予約設定」(p.60)が表示されます。

テレビ番組表を 自動受信できるようにする

常に最新のテレビ番組表を使えるようにするため、テレビ番組表の自動受信を設定しておきましょう。

SmartVision/EPGを自動起動させる

パソコンの起動と同時にSmartVision/EPGを自動起動させて定期的にテレビ番組表を更新することができます。以下の手順を行ってください。

- 1 SmartVision/EPGを起動し、 (設定) をクリックする
「設定」ウィンドウが表示されます。



予約実行中は「設定」ウィンドウを開くことはできません。

- 2 「受信設定」タブの「ADAMS - EPG 受信設定」欄の「受信チャンネル」がADAMS放送を受信できるプリセットチャンネル(p.11)になっていることを確認する
- 3 「受信時刻」を選択する
クリックした時間帯が反転表示されます。



【Ctrl】を押しながらクリックすると複数の時間帯を選択できます。反転表示された時間帯を【Ctrl】を押しながらクリックすると、クリックした時間帯のみ解除されます。

- 4 「詳細設定」タブをクリックする
- 5 「パソコンの起動時にSmartVision/EPGを起動する」のをクリックしてにする
- 6 「OK」ボタンをクリックする
これで設定は完了です。
次回から、パソコンを起動すると同時にSmartVision/EPGが起動して、画面右下の通知領域にが表示されます。さらに、設定した時間になると、番組表を自動受信します。



メモ

パソコンをスタンバイ状態または休止状態にしても、受信時刻になると自動的に復帰して番組表を受信します。



チェック

- ・「設定」ウィンドウの「受信設定」タブで「SmartVision/TV起動中はテレビ番組表の受信を行わない。」のをクリックしてにすると、SmartVision/TVで視聴中でもテレビ番組表を受信することができます(録画中をのぞく)。この場合、受信時刻の2分前になると自動的にADAMS放送を行っているチャンネルに切り替わります。これ以降、受信が完了するまでチャンネルを変更しないでください。
- ・パスワードが設定されていない場合は、受信時刻になっても番組表が正しく受信されません。p.9とp.16の手順でパスワードを設定しておいてください。
- ・番組表の受信が実行されるまでの間パソコンを省電力状態にしたり、スクリーンセーバーを使用している場合、復帰したときにパスワード入力が必要になるよう、あらかじめ設定しておいてください。詳しくはp.10の手順9～手順17をご覧ください。
- ・番組表の自動受信を設定した場合は、予約が実行される5分前までに予約したユーザーでログオンしておく必要があります。
- ・「パソコンの起動時にSmartVision/EPGを起動する」をにした状態でSmartVisionをアンインストールすると、「スタートアップ」にショートカットが残ってしまいます。アンインストールする前に、「パソコンの起動時にSmartVision/EPGを起動する」をにしてください。

録画予約についての設定をする

録画時に使用するアプリケーションや、予約録画実行後のパソコンの動作などをあらかじめ設定しておくことができます。

録画予約の設定をする

録画予約の前に、以下の設定を行ってください。



参照

録画予約について PART3の「SmartVision/EPGで予約する」(p.59)

予約実行後のパソコンの動作について

予約録画実行前にパソコンが省電力モードになっている場合、予約録画が終了したあとに、パソコンを省電力モードにするか、電源が入ったままにするかを選ぶことができます。

サスペンドに移行する

予約録画が終了すると、パソコンがスタンバイ状態になります。

休止状態に移行する

予約録画が終了すると、パソコンが休止状態になります。

省電力モードに移行しない(購入時の設定)

予約録画が終了しても、パソコンが起動したままになります。

予約実行後のパソコンの動作の設定手順

- 1 SmartVision/EPGを起動し、「設定」をクリックする
「設定」ウインドウが表示されます。
- 2 「詳細設定」タブをクリックする
- 3 「予約実行後の動作」欄で設定したい動作のをクリックしてにし、
「OK」ボタンをクリックする



チェック

予約実行後にスタンバイ状態または休止状態にするには、あらかじめパスワードの設定を行っておく必要があります。詳しくはp.9をご覧ください。

SmartVision/EPGを終了する

- 1 「SmartVision/EPG」の画面右上のをクリックする

1

テレビを見る準備をしよう

P A R T

2

テレビを見よう

このパソコンでテレビを見るときは、「SmartVision/TV」というアプリケーションを使います。「Smart Vision/TV」には、放送中の番組を一時停止させたり、巻き戻したりと、今までのテレビではできなかった再生機能があります。

SmartVision/TVについて

テレビを見るには、「SmartVision/TV」というアプリケーションを使用します。

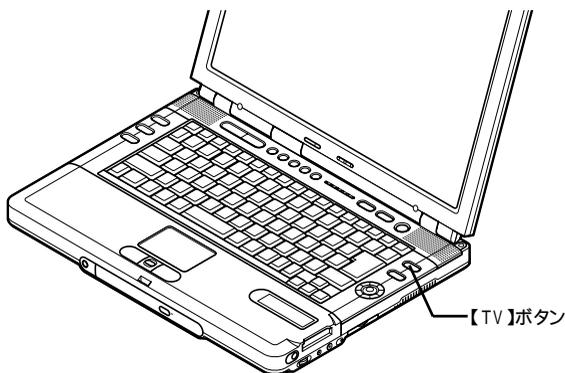
SmartVision/TVの起動と終了

SmartVision/TVを起動する

チェック

- SmartVision/TVを起動する場合は、あらかじめ他のアプリケーションを終了しておいてください。特に、bitcast browserやVideoStudio、Jet-Audio Playerなど、映像を扱うアプリケーションは、必ず終了させておいてください。
- 「Norton AntiVirus」の「Auto-Protect」がオンになっているとパソコンの動作が遅くなる場合があります。「Auto-Protect」をオフにすることをおすすめします。詳しくは、「ばそガイド」、「パソコンでできること」、「Norton AntiVirus」をご覧ください。
- ユーザーアカウントを複数設定している場合、パソコンの電源が入っていない状態で【TV】ボタンを押すと、Windows起動時にログオンユーザーを選択する画面が表示されます。また、パスワードを設定している場合は、パスワードを入力する必要があります。
- スタンバイ状態または休止状態などで以下の操作を行う場合は、あらかじめp.9の手順で設定を行っておく必要があります。
- BIOSセットアップユーティリティの「セキュリティ」メニューでレジューム時のパスワードが設定されている場合は、スタンバイ状態または休止状態で以下の操作を行うことはできません。

【TV】ボタンを押す



SmartVision/TVの画面が表示され、テレビ番組が表示されます。

メモ

SmartVision/TVは、「スタート」ボタン 「すべてのプログラム」 「SmartVision」 「SmartVision-TV」をクリックして起動することもできます。

チェック

- SmartVision/TV起動中は、スタンバイ状態または休止状態にはできません。
- SmartVision/TV起動中は、bitcast browserやもじぞうを起動することはできません。
- SmartVision/TV起動中はスクリーンセーバーにはなりません。

SmartVision/TVを終了する

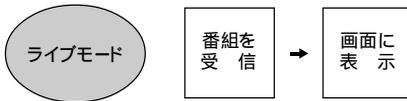
「SmartVision/TV」の画面右上のをクリックする

ライブモードとタイムシフトモード

SmartVision/TVの表示には、「ライブモード」と「タイムシフトモード」があります。

ライブモードとは

テレビを視聴するためのモードです。実際に放送されている番組をそのまま表示するモードで、パソコンの処理の負荷が比較的に軽いので、テレビ放送を見ながらワープロやゲームなどを同時に使用したいときに適したモードです。

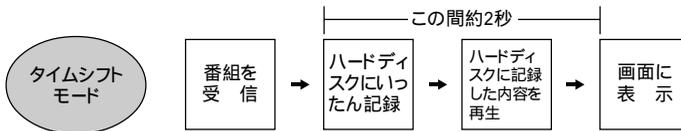


ライブモードの場合は、SmartVision/TVの画面下部が次のように表示されます。

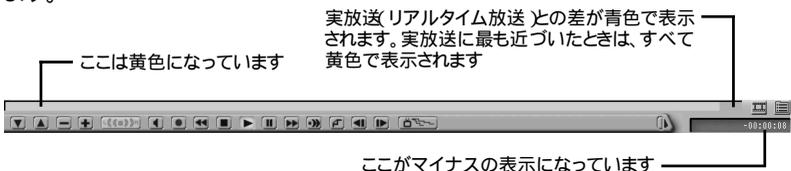


タイムシフトモードとは

タイムシフトモードとは、受信した放送を実放送(リアルタイム放送)より遅れて再生するモードです。タイムシフトモードでは、一時停止や早送り/巻き戻しなどしながらテレビを見ることができます。



タイムシフトモードの場合は、SmartVision/TVの画面下部が次のように表示されます。



！チェック

- ・ライブモードでは、一時停止 / 早送り / 巻き戻しなどの機能は実行できません。
- ・タイムシフトモードでは、実際の放送から約2秒遅れで映像が表示されます。
- ・タイムシフトモードの場合、ライブモードと比べるとパソコンの処理の負荷が大きくなります。

モードの切り替えかた

ライブモードからタイムシフトモードにするには

コントロールバーの  (再生) を押す

または

ジョグホイールセンターボタンを押す

タイムシフトモードからライブモードにするには

コントロールバーの  (停止) を押す

ライブモード時の注意

ライブモードでは、コントロールバーの   (音量調整) (p.31)は使用できません。音量を調節する場合は、PART5「TVモデルQ&A」の「音が出ない、音が大きすぎる」(p.99)をご覧ください。

タイムシフトモード時の注意

- ・コピーガード信号の入った映像を入力すると、自動的にライブモードに切り替わります。コピーガード信号が無くなるまで、コントロールバーの  (録画) と  (再生) は使用できなくなります。
- ・SmartVision/TV以外のアプリケーションが起動している場合には、映像がコマ落ちしたり、動作が不安定になる場合があります。このような場合は、起動している他のアプリケーションを終了してください。
- ・チャンネルを切り替えると、映像が切り替わるのに約2秒かかります。
- ・週10時間以上の割合で頻繁にタイムシフトモード視聴を行う場合は、ハードディスクへの書き込みを効率的にするために、週1回程度はディスクデフラグを実行してデータを整理することをおすすめします。なお、大容量のハードディスクのディスクデフラグには時間がかかりかかります。十分な時間が取れるときに実施してください。



メモ

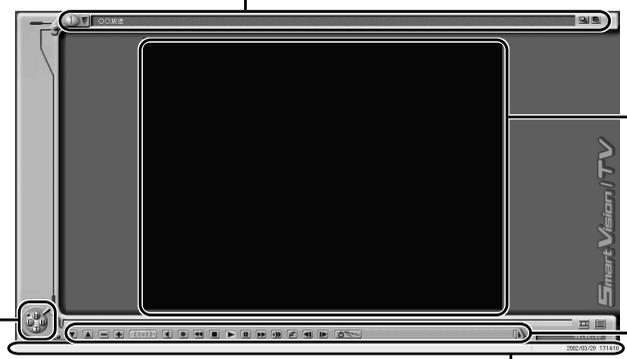
タイムシフトモードで実放送(リアルタイム放送)から最大何分間まで遅らせるかの範囲を設定することができます。SmartVision/TVの画面右下の[設定]ををクリックして表示される「設定」ウィンドウの「録画」タブで、「タイムシフト可能時間」を設定してください。

なお、番組を予約している状態でタイムシフト可能時間を変更する場合は、予約している番組の録画に必要な容量を考慮して設定してください。

「SmartVision/TV」ウィンドウについて

チャンネルバー

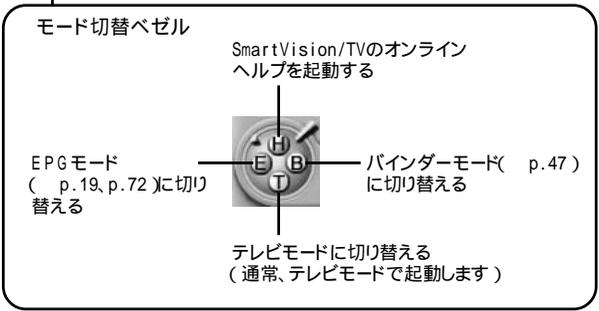
現在のチャンネル、放送局名、番組名が表示されます。
また、裏番組の選択もできます(p.35)
チャンネルバーに表示される内容は、1分に1度更新されます。



テレビ表示部
テレビの映像が表示されます。

コントロールバー
チャンネルの切り替え、録画、再生などができます(p.31)

ステータスバー
エラーなどの各種メッセージ、再生速度、日時が表示されます。



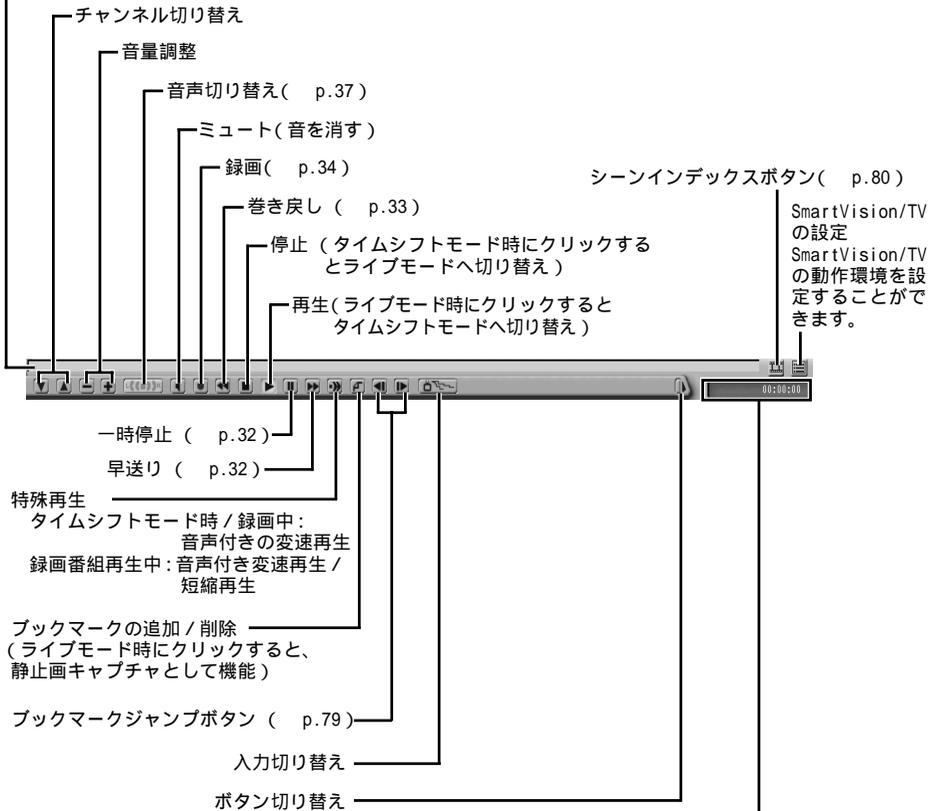
コントロールバーの使いかた

SmartVision/TVのコントロールバーを使うと、次のような操作ができます。

プログレスバー

タイムシフト視聴時：実放送（リアルタイム放送）との差が青色で表示されます。実放送に最も近づいたときは、すべて黄色で表示されます。プログレスバーをダブルクリックすることで、指定位置にジャンプします。

録画番組再生時：現在再生している位置が黄色で表示されます。プログレスバーをダブルクリックすることで、指定位置にジャンプします。



カウンター表示部

タイムシフトモード時：

実放送(リアルタイム放送)からの遅れを「-(マイナス)」で表示します。

録画中：録画時間を表示します。

録画番組再生中：

クリックすることで、再生時間と残り再生時間を切り替えて表示できます。

：ライブモードでは使用できません

テレビを見るときいろいろな操作

一時停止して見たい場面を見逃さない(タイムシフトモード時)

料理番組のレシピやプレゼントの応募先などを書き写したいときに、画面を一時停止することができます。

一時停止する

コントロールバーの (一時停止) をクリックする
またはジョグホイールセンターボタンを押す

実放送(リアルタイムの放送)との時間差がグラフで表示されます。遅れが大きいほど青い部分が多くなります。



実放送(リアルタイムの放送)との時間差が表示されます。

チェック

- ・一時停止できる時間は、購入時の状態では最長5分間です。5分を過ぎると一時停止は自動的に解除され、一時停止した場面から再生がはじまります。5分以上テレビの前を離れるときは、録画をおすすめします(p.34)
- ・一時停止できる時間を長くしたい場合は、画面右下の (設定) をクリックし、「録画」タブの「タイムシフト可能時間」で変更できます。

一時停止を解除するには

コントロールバーの (再生) をクリックする
またはジョグホイールセンターボタンを押す
一時停止をしたところから再生がはじまります。

実放送(リアルタイム放送)に追いつきたいときは

コントロールバーの (早送り) または (次のブックマークに進む) をクリックする
またはジョグホイールを時計回りに回す



- ・コントロールバーで操作する場合、 早送り をクリックするたびに2倍速～50倍速まで速さが変わります。
リアルタイムに追いつくと、 早送り をクリックしても何も変わらなくなります。
- ・ジョグホイールで操作する場合、ジョグホイールを回し続けると2倍速～50倍速まで速さが変わります。
リアルタイムに追いつくと、ジョグホイールを回しても何も変わらなくなります。
- ・コントロールバーの 特殊再生 をクリックすると、音声付きの変速再生ができます。再生速度は画面右下の 設定 をクリックし、「再生」タブの「特殊再生モードの選択」欄で「音声付き変速再生」の をクリックして にし、「音声付き変速再生倍率の設定」欄で変更できます。



特殊再生について詳しくは PART3 の「特殊再生モードで再生する」(p.51)

もう一度見たいシーンをすぐに再生する(タイムシフトモード時)

スポーツ番組の観戦中など、決定的瞬間を「もう一度見たい」と思ったら、巻き戻してすぐに見ることができます。



巻き戻すことができる時間は、購入時の状態で5分前までです。巻き戻し時間を長くしたい場合は、画面右下の 設定 の「録画」タブの「タイムシフト可能時間」で変更できます。

1 コントロールバーの (巻き戻し) をクリックする

またはジョグホイールを反時計回りに回す

カウンター表示部に、リアルタイムからどのくらい巻き戻しているのか時間が表示されます。



- ・コントロールバーで操作する場合、 (巻き戻し) をクリックするたびに2倍速～50倍速まで速さが変わります。
- ・ジョグホイールで操作する場合、ジョグホイールを回し続けると2倍速～50倍速まで速さが変わります。

- 2 見たい場面で、コントロールバーの  再生 をクリックする
巻き戻したところから再生がはじまります。
実放送(リアルタイム放送)に追いつくにはp.32をご覧ください。

録画しながらテレビを見る

電話などでしばらくの間番組を見られないときは、一時停止では番組を見逃してしまうかもしれません。そんなときは録画をします。

- 1 コントロールバーの  録画 をクリックする
録画がはじまります。

用事がおわったあと、録画終了を待たずに再生をはじめて、引き続き番組を楽しむこともできます。放送済みの部分を見ている間も番組の録画は続いています。

録画しながら番組を見る方法や、録画終了後に番組を再生する方法について詳しくは、PART3をご覧ください。



参照

録画したまま番組を見るには PART3の「録画終了を待たずに再生する(追っかけ再生機能)」(p.47)

録画終了した番組を再生するには PART3の「録画した番組を再生する」(p.47)

番組を視聴予約する

楽しみにしていたテレビ番組を見逃すことのないよう、視聴予約をしておくことができます。

視聴予約をすると、あらかじめ設定しておいた時間に自動的にSmartVision/TVが起動し、番組が表示されます。



参照

視聴予約について PART3の「SmartVision/EPGで予約する」(p.59)

裏番組の一覧を表示する

テレビ番組表の受信が完了していると、「SmartVision/TV」で番組を視聴しているときに、裏番組とその放送局名の一覧を表示できます。一覧から見たい裏番組をクリックして、チャンネルを変えることもできます。

- 1 チャンネルバーの  (裏番組表示) をクリックする
他のチャンネルの番組名の一覧が表示されます。
- 2 見たい番組名をクリックする



テレビ番組表が受信されていないときは、放送局名または「放送局名なし」と表示されます。

ウィンドウサイズを変更する

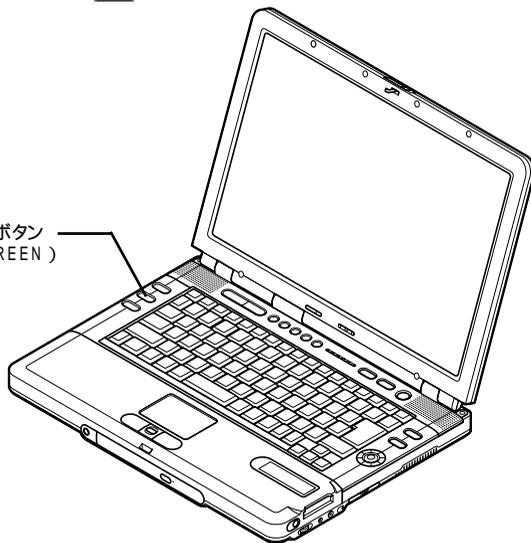
テレビの画面サイズは自由に変更することができます。

全画面表示する(ディスプレイいっぱいにテレビの画面を表示する)

全画面表示するには、次のいずれかの操作を行います。

- ・【全画面】ボタン(F-SCREEN)を押す
- ・【Alt】+【Enter】を押す
- ・画面右上の  (全画面表示) をクリックする

【全画面】ボタン
(F-SCREEN)



- ・全画面表示時は、キーボードの【W】を押すごとにズーム ワイド ノーマルの順で画面が切り替わります。
- ・元のサイズに戻すには、次のいずれかの操作を行います。
 - 【全画面】ボタン(F-SCREEN)を押す
 - 【Alt】+【Enter】を押す
 - NXパッドのクリックボタンを押す

スリム表示にする

スリム表示にすると、テレビ表示部とステータスバー以外の表示が消えます。スリム表示にするには、次のいずれかの操作を行います。

- ・【Alt】+【S】を押す
- ・画面右上の  (スリム表示) をクリックする



メモ

元のサイズに戻すには、次のいずれかの操作を行います。

- ・【Alt】+【S】を押す
- ・テレビ表示部で右クリックし、メニューから「通常モードに戻る」をクリックする

好きなサイズに変更する

ウィンドウの枠にマウスポインタを合わせ、 が  に変わったらドラッグする



チェック

ウィンドウ右上のボタンが  のときは、ウィンドウが最大化されているので、サイズの変更はできません。好きなサイズにするには、 をクリックして、 にしてから、上記の手順でサイズを変更してください。

音声を切り替える

SmartVision/TVの画面右下にある  (設定) をクリックし、「映像音声」タブの「音声多重放送」を「主+副音声」に設定しているときは、音声を切り替えることができます(購入時の状態では「主音声のみ」が選択されています)。



このボタンをクリックすることにより、
左音声のみ / 右音声のみ / 両音声と切り替わる



メモ

- ・音声多重放送でないときにこのボタンを押すと、ステレオ放送時には左、右それぞれの音が聞こえ、モノラル放送時は音は変化しません。
- ・番組によっては副音声がなく、ボタンをクリックしても主音声しか出力されない場合があります。
- ・左音声のみ / 右音声のみの場合、両方のスピーカーに同じ音が出力されます。

字幕放送を見る

文字放送のひとつとして放送されている「字幕放送」を見ることができます。

字幕放送を見るには

購入時の状態では、字幕放送のデータを受信しない設定になっています。字幕放送を見るには、次のように操作してください。

- 1 SmartVision/TVを起動する(p.26)
- 2 画面右下の「設定」をクリックする
「設定」ウィンドウが表示されます。
- 3 「データ放送」タブをクリックする
- 4 「SmartVision/TV 動作中の地上波データ放送受信」欄の「許可する」のをクリックしてにする
- 5 「OK」ボタンをクリックする
- 6 タイムシフトモードになっている場合は、コントロールバーの「停止」をクリックしてライブモードにする
- 7 字幕放送を放映しているチャンネルに合わせる
画面に字幕が表示されます。

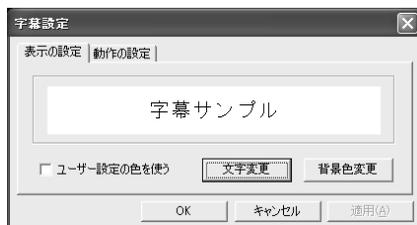


字幕放送が終わると、字幕が消えます。

字幕表示の設定をするには

画面右下の通知領域の「**字**」をクリックし、「設定」をクリックすると、「字幕設定」ウィンドウが表示されます。

ここで、フォントや背景色などの字幕表示の設定を行うことができます。



メモ

- 字幕の文字の色は放送に含まれていますが、独自の色に設定することもできます。
- 字幕を表示させないようにするには、「**字**」をクリックして表示される「字幕表示」をクリックし、左側の✓を外してください。

P A R T

3

テレビ番組を録画しよう

テレビ番組表をパソコンに取り込むと、番組の録画予約や視聴予約ができます。SmartVision/TVなら、録画中の番組を録画の終了を待たずに再生することができます。

録画をする前に



チェック

あなたがテレビ放送や録画物などから取り込んだ映像や音声は、個人として楽しむなどのほかは、著作権上、権利者に無断で使用できません。

一般のビデオ機器でテレビ番組を録画するのと同じように、パソコンでもテレビ番組を録画することができます。

パソコンで録画した番組は、ハードディスクにファイルとして保存されます。

このパソコンでテレビ番組を録画するには、SmartVision/TVというアプリケーションを使用します。

録画の方法についてはp.44をご覧ください。



メモ

- ・静止画や動画をパソコンに取り込むことを「キャプチャする」といいます。このため、録画のことを「動画キャプチャ」と呼ぶこともあります。
- ・動画をハードディスクに記録するには、ハードディスクに十分な空き容量が必要です。記録した動画でハードディスクがいっぱいになる前に、圧縮して保存したり、こまめに不要な動画ファイルを削除するようにしましょう。
- ・週10時間以上の割合で頻繁に録画を行う場合は、ハードディスクへの書き込みを効率的にするために、週1回程度はディスクデフラグを実行してデータを整理することをおすすめします。定期的にディスクデフラグを行っておかないと、録画データに何らかの異常が発生し、再生できなくなる場合もあります。なお、大容量のハードディスクのディスクデフラグには時間がかかりかかります。十分な時間が取れるときに実施してください。
- ・bitcast browserで録画することもできます。詳しくは「bitcast browser ver3.0」のヘルプをご覧ください。

録画(動画キャプチャ)の制限について

SmartVision/TVでの録画中に以下のような状態になると、録画は自動的に終了します。

ハードディスクの残り容量が以下の容量より少なくなったとき
画面右下の「設定」をクリックし、「録画」タブの「録画を停止する空き容量データサイズ」で設定している容量(購入時の状態では「300Mバイト」)+「タイムシフトバッファ(購入時の状態では約230Mバイト)



メモ

番組を予約している状態で「録画を停止する空き容量データサイズ」を変更する場合は、予約している番組の録画に必要な容量を考慮して設定してください。

編集目的で録画するときの注意

- ・編集目的でテレビ番組を録画する場合には、それぞれ次の画質で録画しておくことをおすすめします。

目的	画質
VideoStudioで編集する場合	高画質、DVD対応
DVD Videoを作成する場合	DVD対応
VideoCDを作成する場合	VideoCD対応

- ・画質設定を変更するには、画面右下の「設定」をクリックし、「録画」タブの「録画時の画質」欄で変更します。
- ・市販の編集ソフトでは録画したデータを編集できない場合があります。必ず、お使いの編集ソフトで編集可能なデータをご確認ください。また、市販の編集ソフトでは長時間のMPEGデータを編集できません(1時間を目安に録画してください)。

番組を録画する

録画をはじめ

- 1 SmartVision/TVを起動する(p.26)
- 2 録画したいテレビ番組を表示する
- 3 コントロールバーの  (録画) をクリックする
録画がはじまります。

チェック

・ 購入時の状態では「標準画質」で録画されます。録画する画質を変更したい場合は、画面右下の  (設定) をクリックし、「録画」タブの「録画時の画質」欄で変更できます。ただし、「高画質」および「DVD対応」で録画すると、録画中にテレビを見ることはできません。

・ 1時間録画するのに必要なハードディスク容量は、次のとおりです。

標準画質	約2.8Gバイト
高画質	約3.1Gバイト
DVD対応	約3.5Gバイト
VideoCD対応	約600Mバイト

- ・ あらかじめテレビ番組表を受信しておく、録画したテレビ番組は、自動的にジャンル別に保存されます。テレビ番組表を受信した後に録画することをおすすめします。
- ・ コピーガード信号ありの映像の場合、コントロールバーの  (録画) をクリックすることはできません。
- ・ SmartVision/TVを使って、コピーガード信号の入った外部入力(ビデオ)からの映像は録画できません。コピーガード信号を検出した場合、強制的にライブモードに切り替わります。

録画を終了する

コントロールバーの (停止) をクリックする

 メモ

- ・録画した番組を再生するにはp.47をご覧ください。
- ・番組の録画を続けながら、録画し終わった部分を再生することもできます (p.47)
- ・購入時の状態では、録画したテレビ番組は、「スタート」ボタン 「マイピクチャ」に保存されます。
保存先を変更したい場合は、画面右下の 「設定」 をクリックし、「録画」タブの「保存先フォルダ」の設定を変更してください。
- ・保存先でのファイル名は、録画した「年 / 月 / 日 / 時間」によって自動的に命名されます。
(例:2001年10月1日の12時ちょうどに録画した番組のファイル名は「20011001_120000」)

番組を巻き戻して録画する(タイムシフト録画)

SmartVision/TVでは、録画せずに見ている番組のシーンをさかのぼって録画することができます。

SmartVision/TVには、一定時間の番組データをパソコンのハードディスクに登録しておく機能があり、このデータを巻き戻して録画保存します。

この機能を「タイムシフト録画機能」といいます。

番組の途中で「さっきのシーンから録画しておけばよかった」と思い立ったような場合にこの機能を使うことができます。

 チェック

- ・タイムシフト録画できるのは、それまでタイムシフトモードで見ていた番組のみです。受信していなかった他のチャンネルの番組をタイムシフト録画することはできません。
- ・タイムシフト録画では、通常の録画よりも多めのハードディスク容量が必要です。必要な容量は巻き戻す時間により異なりますが、巻き戻す時間が多いほど多くの容量が必要になります。
- ・「標準画質」以外ではタイムシフト録画することはできません。

 メモ

- ・購入時の状態では、5分前まで巻き戻して録画することができます。
- ・巻き戻し時間は1分～90分の間で設定することができます。
- ・巻き戻し中に進行しているシーンもカットせずに録画することができます。

- 1 SmartVision/TVを起動する(p.26)
- 2 タイムシフトモードにする(p.29)
- 3 コントロールバーの (巻き戻し)をクリックする
- 4 録画をはじめたいシーンでコントロールバーの (再生)をクリックする
- 5 コントロールバーの (録画)をクリックする
巻き戻したシーンから録画がはじまります。



- ・実放送(リアルタイム放送)に追いつくにはp.32をご覧ください。
- ・録画の終了のしかたについてはp.45をご覧ください。

録画したテレビ番組を再生する

録画終了を待たずに再生する(追っかけ再生機能)

SmartVision/TVでは、番組の録画終了を待たずに録画内容を再生することができます。

🔍 チェック

「高画質」および「DVD対応」で録画中の場合は、録画しながらの再生はできません。

- 1 録画中にコントロールバーの⏮(巻き戻し)をクリックする
またはジョグホイールを反時計回りに回す
- 2 見たいシーンでコントロールバーの▶(再生)をクリックする
またはジョグホイールセンターボタンを押す
録画終了を待たずに再生がはじまります。

📌 メモ

- ・再生中の早送り/巻き戻し/一時停止等の操作方法については、p. 32、p. 33をご覧ください。
- ・録画の終了のしかたについてはp. 45をご覧ください。

録画した番組を再生する

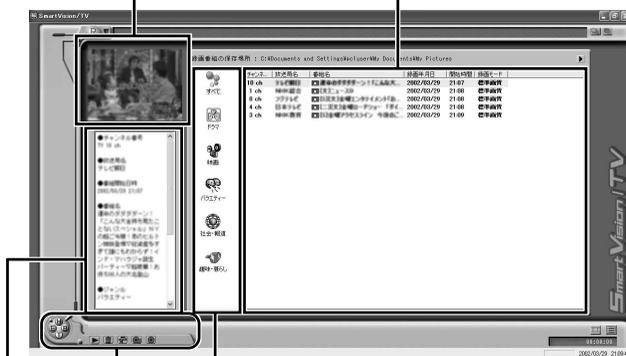
録画したテレビ番組を見るには、バインダーモードに切り替えます。

- 1 SmartVision/TVを起動する(p.26)
- 2 モード切替ベゼルのⒷをクリックする

次のような画面が表示されます。

プレビューエリア
選択中の番組の先頭の映像が静止画で表示されます。

録画番組選択エリア
録画したテレビ番組が一覧表示されます。各ファイルを右クリックするとメニューが表示され、再生、名前変更、ファイルの削除、既視聴 / 未視聴の設定、エクスポート、DVD MovieWriterの起動、録画ファイルの表示モードの切り替えを行うことができます。



コントロールバー

モード切替ベゼル (p.30)

再生ボタン
録画番組選択エリアで選んだ番組を再生します。

削除ボタン
録画番組選択エリアで選んだ番組を削除します。

エクスポートボタン
録画番組選択エリアで選んだ番組をエクスポートします。

メニュー編集付き書き込みボタン
録画番組選択エリアで選んだ番組をCD-R / CD-RW等に書き込むときに選びます。
このボタンをクリックするとDVD MovieWriterが起動し、メニュー編集画面が表示されます。

直接書き込みボタン
録画番組選択エリアで選んだ番組をCD-R / CD-RW等に書き込むときに選びます。
このボタンをクリックするとDVD MovieWriterが起動し、出力設定画面が表示されます。

: DVD MovieWriterがインストールされている場合のみ使用できます。

情報表示エリア

「録画番組選択エリア」で選択した録画ファイルの詳細情報が表示されます。

ジャンル

テレビ番組表を受信してから録画した場合は、録画した番組がジャンル別に分類されます。



メモ

- ・「録画番組選択エリア」には、番組の保存先に指定されているフォルダの内容が表示されます。ほかのフォルダの内容を表示させたい場合には、画面右上の▶をクリックし、表示させたいフォルダを選択してください。
- ・テレビ番組表のデータがある状態で録画した場合、一覧の「番組名」欄には、チャンネルバー（ p.30 ）に表示されている番組名称がそのまま表示されます。
- ・テレビ番組表のデータが無い状態で録画した場合、一覧の「番組名」欄には、録画した「年 / 月 / 日 / 時間」が表示されます。
- ・テレビ番組表のデータが無い状態で予約録画した場合、一覧の「番組名」欄には、「番組名なし」と表示されます。
- ・まだ一度も再生されていない番組は青で表示されています。
- ・見たい番組のタイトルが表示されていない場合は、録画が正しく行われたかどうかを確認してください（ p.71 ）。

3 再生したいテレビ番組を選ぶ



メモ

見たい番組名が表示されている場合は、番組名をダブルクリックしてください。ジャンルが表示されている場合は、項目をクリックすると番組をジャンルごとに分類して表示させることもできます。

選択した番組の再生がはじまります。



再生済みの部分が黄色で表示されます。プログレスバーをダブルクリックすると、指定した位置にジャンプすることができます。

再生済みの時間が表示されます。クリックすると残り時間が表示されます。

メモ

- ・再生中の早送り / 巻き戻し / 一時停止等の操作方法については、p. 32、p. 33をご覧ください。
- ・停止するには、コントロールバーの  (停止) をクリックしてください。
- ・録画した番組を、VideoStudioなどの映像編集用アプリケーションで活用する場合、「情報表示エリア」の「MPEGファイル名」に表示されているファイルを指定してください。なお、SmartGalleryを使用すると簡単に編集用アプリケーションにデータを渡すことができます。
- ・VideoStudio以外の編集ソフトを使用する場合、編集できるファイルはここに表示されたもののみです。

チェック

あなたがテレビ放送や録画物などから取り込んだ映像や音声は、個人として楽しむなどのほかは、著作権上、権利者に無断で使用できません。

特殊再生モードで再生する

録画した映像の再生中にコントロールバーの  「特殊再生」をクリックすると、次のような再生ができます。

- ・音声付き変速再生(購入時の設定)
映像や音声の再生スピードを調節して見ることのできる再生方法です。
- ・短縮再生機能
会話や字幕などの場面をパソコンが判別して抜き出し、短縮して見るができる再生方法です。再生のスピードは普通です。



チェック

- ・短縮再生機能は、画面上部2/3に表示される映像の切り替わりや、画面の下1/3に表示されるテロップ等を参考に画像検出を行っているため、映像の表示内容によっては、期待した抽出効果が得られない場合があります。
- ・「VideoCD対応」の場合は短縮再生機能は使用できません。

特殊再生モードの設定をする

- 1 画面右下の  「設定」をクリックする
「設定」ウインドウが表示されます。
- 2 「再生」タブをクリックする
- 3 「特殊再生モードの選択」欄で使用する特殊再生モードの  をクリックして  にする



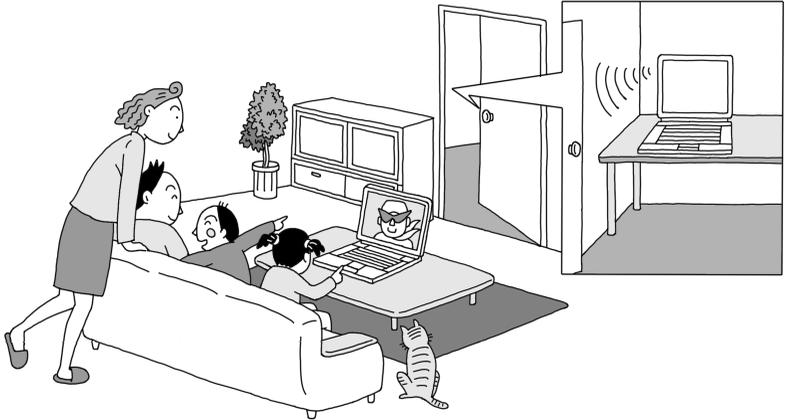
メモ

- ・「音声付き変速再生倍率の設定」で再生倍率を変更すると、音声付き変速再生の早さを設定できます。
- ・「短縮再生時間の設定」で再生時間を変更すると、録画時間に対する短縮の割合を設定できます。

- 4 「OK」ボタンをクリックする

録画した番組を別の部屋のパソコンで見る

このパソコンのハードディスクに録画した番組を、LAN / ワイヤレスLANを使ってご家庭にある別のパソコンで再生することができます。



録画データを別のパソコンで再生するには PART4の「録画データをLAN / ワイヤレスLAN接続した他のパソコンから見る」(p.86)

不要な録画ファイルを削除する

不要な録画ファイルを削除するには、次のように操作してください。

- 1 SmartVision/TVを起動する(p.26)
- 2 モード切替ベゼルの **B** をクリックする
- 3 削除したい録画ファイルを右クリックする
メニューが表示されます。
- 4 「削除」をクリックする
削除してもよいか確認するメッセージが表示されます。
- 5 「はい」ボタンをクリックする

これで録画ファイルが削除されました。

録画データを利用する

録画した番組のデータを、さまざまに利用することができます。

⚠ チェック

あなたがテレビ放送や録画物などから取り込んだ映像や音声は、個人として楽しむなどのほかは、著作権上、権利者に無断で使用できません。

エクスポート機能を使う

エクスポート機能を使うと、録画した番組のデータを別のフォルダに書き出したり、分割して保存したりできます。録画した番組のデータを移動したり、CD-R、CD-RWに保存するときに便利です。

⚠ チェック

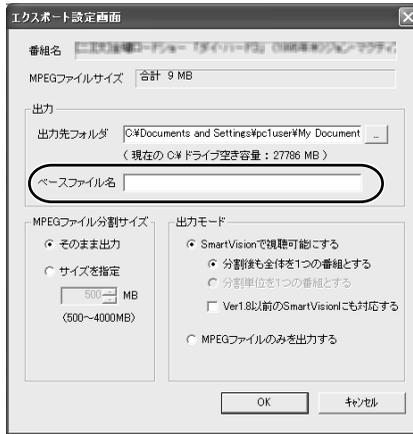
「VideoCD対応」の場合はエクスポート機能は使用できません。

- 1 SmartVision/TVを起動し、バインダーモードに切り替える(p.47)
- 2 番組を右クリックして、表示されたメニューの「エクスポート」をクリックする



「エクスポート設定画面」ウィンドウが表示されます。

3 「ベースファイル名」に、出力するファイルの名称を入力する



4 「MPEGファイル分割サイズ」を選択する

保存するファイルの分割サイズを指定します。CD-R、CD-RWなどに保存する場合は、「サイズを指定」を選択して、CD-R、CD-RWに保存できるサイズを指定してください。

そのまま出力

ストリーム全体をひとつのファイルとして出力します。ただし、ファイルの大きさが4GBより大きくなる場合は、自動的に4GBごとに区切ってファイルが保存されます。

サイズを指定

ファイルの大きさを指定して保存することができます。ファイルの大きさは500MB～4000MBの範囲で1MB単位で指定することができます。

5 「出力モード」を選択する

保存するファイルの出力モードを指定します。出力モードには2種類あります。

SmartVisionで視聴可能にする

SmartVision/TVで視聴するための制御ファイルを同時に作成します。

MPEGファイルのみを出力する

SmartVision/TVで視聴するための制御ファイルを作成せずに、MPEGファイルだけを作成します。

6 「OK」ボタンをクリックする

エクスポートが終了すると、「エクスポート正常終了」ウィンドウが表示されます。

7 「OK」ボタンをクリックする

DVD VideoやVideoCDを作成する

添付のDVD MovieWriterを使うと、録画した番組をMiniDVD形式やVideoCD形式でCD-R / CD-RWに書き出すことができます。

DVD MovieWriterをインストールしていない場合は、インストールを行ってください。



参照

DVD MovieWriterのインストール方法について  「ばそガイド」-「アプリケーションの追加と削除」

データ形式について

DVD Video、VideoCDのどちらを作成するかによって、利用するデータ形式が異なります。

SmartVision/TVとDVD MovieWriterのデータ形式の対応は以下のとおりです。

作成するもの	SmartVision/TVでの録画時のデータ形式	DVD MovieWriterでのデータ形式
DVD Video	DVD形式	MiniDVD形式
VideoCD	VideoCD形式	VideoCD形式



チェック

- DVD Videoを作成する場合、DVD MovieWriterでは必ずMiniDVD形式を選択してデータを保存してください。DVD形式を選択した場合は、CD-R / CD-RWにデータを保存することはできません。
- MiniDVD形式とは、CD-R/RWにDVD Videoのデータを書き込むための形式です。Jet-Audio Playerでは再生できますが、一般の家庭用DVDプレーヤーでは再生できません。

DVD MovieWriterの起動のしかた

- 1 SmartVision/TVを起動し、バインダーモードに切り替える(p.47)
- 2 録画番組選択エリアで、使用する録画番組データをクリックする
上記の表を参照のうえ、DVD形式またはVideoCD形式で録画した番組データを選択してください。
- 3 コントロールバーで  メニュー編集付き書き込み または  直接書き込み をクリックする
DVD MovieWriterが起動します。
 メニュー編集付き書き込み をクリックすると、メニュー編集画面が表示されます。
 直接書き込み をクリックすると、出力設定画面が表示されます。



メモ

DVD MovieWriterでのデータ形式は、「メニュー編集付き書き込み」をクリックして表示される画面の「出力フォーマット」で選択することができます。



参照

DVD MovieWriterについて DVD MovieWriterの「ユーザーマニュアル」または 「はそガイド」-「パソコンでできること」-「DVD MovieWriter」

録画予約の前に

テレビ番組の録画予約をしておくと、予約した時刻にアプリケーションが自動的に起動して、録画がはじまります。

録画予約の設定は、「SmartVision/EPG」または「SmartVision/TVのEPGモード」で行うことができます。

このマニュアルでは、おもにSmartVision/EPGでの操作方法を説明しています。SmartVision/TVのEPGモードでの操作方法については、p.72をご覧ください。



チェック

あなたがテレビ放送や録画物などから取り込んだ映像や音声は、個人として楽しむなどのほかは、著作権上、権利者に無断で使用できません。

録画予約時の注意

- ・予約は、番組表受信を含め、最大128件まで行うことができます。
- ・「高画質」や「DVD対応」で録画すると、録画中にテレビを見ることができなくなります。
- ・編集目的でテレビ番組を録画する場合には、それぞれ次の画質で録画しておくことをおすすめします。

目的	画質
VideoStudioで編集する場合	高画質、DVD対応
DVD Videoを作成する場合	DVD対応
VideoCDを作成する場合	VideoCD対応

- ・「サイズ」には、録画に必要なおおよそのハードディスク容量が表示されます。1時間の録画に必要な空き容量は次のとおりです。

標準画質	約2.8Gバイト
高画質	約3.1Gバイト
DVD対応	約3.5Gバイト
VideoCD対応	約600Mバイト

なお、録画に必要な空き容量が残っていないときは、エラーメッセージが表示されます。保存場所は、SmartVision/TVの画面右下の設定 をクリックし、「録画」タブの「保存先フォルダ」欄で変更できます。



参照

ハードディスクの空き容量の確認方法について  「ばそガイド」-「トラブル解決 Q&A」-「ハードディスク」

- ・ SmartVision/EPGの設定により、録画予約後の動作が異なります。録画予約後の動作について詳しくは、「予約実行後のパソコンの動作について」(p.22)をご覧ください。



チェック

- ・ 予約するためには予約したユーザーアカウントでログオンする必要があります。
- ・ パスワードが設定されていない場合は、予約実行時刻になっても正しく予約が実行されないことがあります。p.9とp.16の手順でパスワードを設定しておいてください。
- ・ 予約したいテレビ番組の時刻に、すでに「テレビ番組表」の受信予約がされている場合、テレビ番組の予約をしようとすると「ADAMS-EPG取得時刻と重複しています。予約しますか?」というメッセージが表示されます。そのままテレビ番組を予約するには「はい」をクリックしてください。
- ・ 予約したいテレビ番組の時刻に、すでに別のテレビ番組の予約が入っている場合は、先に予約している方が優先されます。
- ・ 録画と録画など、複数の番組を同じモードで予約する場合は、間隔をあげずに予約できます。
- ・ 視聴予約と録画予約、録画予約とデータ放送予約など、異なるモードで複数の番組を予約する場合は、すでに予約済の番組の開始2分前から終了1分後までの時間帯に重なる別の番組の予約はできません。
- ・ 録画準備のために、実際の録画開始時刻は予約設定した開始時刻よりも数秒遅くなります。
- ・ 実際の録画終了時刻は、予約設定した終了時刻よりも数秒早くなります。
- ・ 予約を行う場合は、システムスタンバイの設定を5分以上に設定してください。

SmartVision/EPGで予約する

番組表から番組を選んで予約する

PART1の「チャンネルの設定と番組表の受信」(p.11)で受信したテレビ番組表を使って、テレビ番組の録画や視聴を予約してみましょう。

❗ チェック

- ・ 予約したいテレビ番組の時刻に、すでに「テレビ番組表」の受信予約がされている場合、テレビ番組の予約をしようとする時「ADAMS - EPG取得時刻と重複しています。予約しますか?」というメッセージが表示されます。そのままテレビ番組を予約するには「はい」をクリックしてください。
- ・ 予約したいテレビ番組の時刻に、すでに別のテレビ番組の予約が入っている場合は、先に予約している方が優先されます。

📌 メモ

番組を録画するために、パソコンの時刻が正しく設定されていることを確認してください。

タイムアジャスト機能 (p.103) を使って、パソコンの時刻を設定することもできます。ただし、制限ユーザーでログオンした場合は時刻調整ができません。

- 1 SmartVision/EPGを起動する(p.11)
テレビ番組表が表示されます。
表示されない場合は、p.12の手順を行い、テレビ番組表を表示させてください。
- 2 日付の横の◀または▶をクリックして予約したい日付を表示する
- 3 放送局名の横の◀または▶をクリックして予約したい放送局名を表示する
- 4 番組表を上下にスクロールして予約したい時間帯を表示する

❗ チェック

録画したい番組がはじまる3分以上前に録画予約を完了しておいてください。

- 5 予約したい番組名をクリックする
左側の「詳細情報」欄に選択した放送局名と時間、詳細情報が表示されます。
- 6  予約 をクリックする
「予約設定」ウインドウが表示されます。

繰返し

- ・ 1回のみ : 1回だけ録画します。
- ・ 毎日 : 毎日同じ時刻に録画します。
- ・ 毎週 : 毎週同じ曜日の同じ時刻に録画します。

毎日・毎週の予約は連続ドラマなどを録画するときに便利です。

予約設定

番組名(N)
○○歌番組

日時
2001年9月
日 月 火 水 木 金 土
26 27 28 29 30 31 1
2 3 4 5 6 7 8
9 10 11 12 13 14 15
16 17 18 19 20 21 22
23 24 25 26 27 28 29
30 1 2 3 4 5 6

開始時刻(S)
17 時 0 分

終了時刻(E)
18 時 0 分

チャンネル(C)
1

繰返し(R)
1回のみ

モード(M)
標準画質

音声モード(A)
主音声

サイズ
2.7GB

HDDの空き容量
26.0GB

OK キャンセル

HDDの空き容量

現在のハードディスクの空き容量が表示されます。

実際に録画できる容量は、下記の容量を引いた値になります。

- ・ 録画を停止する空き容量データサイズ
- ・ タイムシフトバッファ容量
- ・ 既に予約している番組の録画に必要な容量

モード

- ・ 視聴: 予約時刻になると、指定した番組を表示します(録画はされません)。
- ・ 高画質: 高画質モードで番組を録画します。SmartVision/TVで録画する場合、このモードでは録画中にテレビを見たり、「追っかけ再生機能」を利用することはできません。
- ・ 標準画質: 標準画質モードで番組を録画します。SmartVision/TVで番組を見ながら録画するときや、「追っかけ再生機能」を利用するときは、標準画質モードを選択してください。
- ・ DVD対応: DVD Videoの作成に適した画質で録画します。SmartVision/TVで録画する場合、このモードでは録画中にテレビを見たり、「追っかけ再生機能」を利用することはできません。
- ・ VideoCD対応: VideoCDの作成に適した画質で録画します。
- ・ データ放送: 予約した時間になるとADAMSナビが起動します。手動予約時のみ選択できます。

音声モード

- ・ 主音声 : 主音声のみ録音します。
- ・ 副音声 : 副音声のみ録音します。
- ・ 主 + 副音声: 主音声、副音声の両方を録音します。

モノラル放送やステレオ放送の場合は、設定に関係なく録音されます。

サイズ

録画に必要なハードディスク容量の概算が表示されます。1時間の録画に必要な空き容量の目安はP.57をご覧ください。録画に必要な空き容量が残っていないときは、エラーメッセージが表示されます。



番組名をダブルクリックして「予約設定」ウィンドウを表示させることもできます。

- 7 手順2～5で設定した内容が、「番組名」「日時」「チャンネル」のそれぞれに正しく表示されていることを確認する
- 8 必要に応じて「繰り返し」「モード」「音声モード」のそれぞれの項目を設定する
- 9 「OK」ボタンをクリックする
これで番組の予約ができました。



- ・予約の確認や変更について このPARTの「予約の確認や変更をする」(p.66)
- ・予約の実行について このPARTの「予約の実行」(p.68)

手で番組を予約する

録画予約したい時刻までに番組表が受信できない場合や、データ放送予約をしたい場合など、番組表を使った予約ができないときは、手で予約ができます。

- 1 SmartVision/EPGを起動する(p.11)
- 2  (手動) をクリックする
「予約設定」ウィンドウが表示されます。
- 3 「番組名」「日時」「チャンネル」を設定する
- 4 必要に応じて「繰り返し」「モード」「音声モード」のそれぞれの項目を設定する
- 5 「OK」ボタンをクリックする
これで番組の予約ができました。



データ放送の予約を行う場合、SmartVision/TVの画面右下の  設定 をクリックし、「データ放送」タブの「SmartVision/TV動作中の地上波データ放送受信」欄で「許可する」の をクリックして にしてください。



- ・予約の確認や変更について このPARTの「予約の確認や変更をする」(p.66)
- ・予約の実行について このPARTの「予約の実行」(p.68)

検索して予約する

予約したい番組の放送局や放送時間がわからないときは、ジャンルや出演者名、キーワードから番組名を検索して予約することができます。

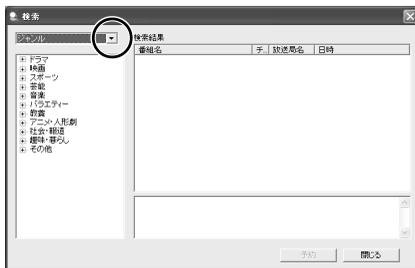


メモ

この操作を行うには、あらかじめ番組表の受信(p.12)が必要です。

ジャンルや出演者で検索する

- 1 SmartVision/EPGを起動する(p.11)
- 2 (検索) をクリックする
「検索」ウインドウが表示されます。
- 3 をクリックして「ジャンル」または「人名」を選択する
ここでは「ジャンル」を選択した場合を例にして説明します。



- 4 をクリックする
ここでは「パラエティー」の をクリックします。
- 5 検索したい「キーワード」をクリックする
ここでは「クイズ」を選択します。
右側の「検索結果」欄にキーワードに関連のある番組が表示されます。



「検索結果」欄には、プリセットチャンネルで設定していないチャンネルの検索結果が表示されることがあります。また一部地区では、同一の放送が複数の局で行われていることがあり、同一の内容が検索結果として複数表示されます(例:北海道や関西地区のNHK総合)。その場合は、「チャンネル」に数字が表示されているものを選択して予約を行ってください。

- 6 予約したい番組名をクリックする
- 7 「予約」ボタンをクリックする
「予約設定」ウインドウが表示されます。
- 8 手順6で選んだ番組の情報が、「番組名」「日時」「チャンネル」のそれぞれに正しく表示されていることを確認する
- 9 必要に応じて「繰り返し」「モード」「音声モード」のそれぞれの項目を設定する
- 10 「OK」ボタンをクリックする
- 11 「閉じる」ボタンをクリックする
これで番組の予約ができました。



- ・予約の確認や変更について このPARTの「予約の確認や変更をする」(p.66)
- ・予約の実行について このPARTの「予約の実行」(p.68)

キーワードを入力して検索する

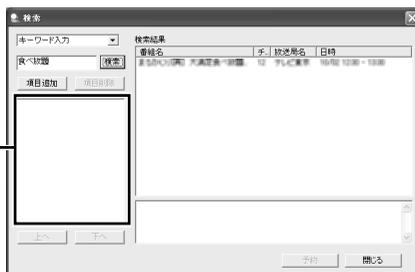
- 1 SmartVision/EPGを起動する(p.11)
- 2 (検索) をクリックする
「検索」ウインドウが表示されます。
- 3 をクリックして表示されたメニューから「キーワード入力」をクリックする

- 4 好きなキーワードを入力して、「検索」ボタンをクリックする
探したい番組に関連するキーワードを入力してください。



キーワードの後ろに空白を1文字空けて別のキーワードを入力して検索すると、どちらかのキーワードに関連した番組がすべて検索されます。

右側の「検索結果」欄にキーワードに関連のある番組が表示されます。
(該当する番組が無い場合は何も表示されません。)



この欄には、自分でキーワードを入力した後に、「項目追加」ボタンをクリックして追加したキーワードの履歴の他に、番組の予約傾向から自動的に抽出されたキーワードが表示されます。

このあとは、「ジャンルや出演者で検索する」の手順(p.63)以降と同様の操作で番組を予約してください。



- ・予約の確認や変更について このPARTの「予約の確認や変更をする」(p.66)
- ・予約の実行について このPARTの「予約の実行」(p.68)



- ・「検索結果」欄には、プリセットチャンネルで設定していないチャンネルの検索結果が表示されることがあります。また一部地区では、同一の放送が複数の局で行われていることがあり、同一の内容が検索結果として複数表示されます(例:北海道や関西地区のNHK総合)。その場合は、「チャンネル」に数字が表示されているものを選択して予約を行ってください。
- ・「検索」ウィンドウでキーワードを入力し「項目追加」ボタンをクリックすると、あらかじめキーワードを登録しておくことができます。
キーワードを登録しておく、テレビ番組表の受信時にそのキーワードを含む番組名が自動的に検出され、「お知らせ」ウィンドウで通知されます。「お知らせ」ウィンドウで「番組一覧表示」ボタンをクリックすると、上記の「検索」ウィンドウが表示されるので、そこから番組を予約することができます。

その他の便利な検索方法

過去に予約した番組とタイトルが一致する番組を検索し、予約することもできます。SmartVision/EPGの 「お知らせ」をクリックすると、過去に予約した番組とタイトルが一致する番組の一覧が表示されます。一覧から予約したい番組名を選び「予約」ボタンをクリックすると、「予約設定」ウィンドウ (p.60) が表示されますので、p.61の手順7～9のとおり操作して予約してください。

予約の確認や変更をする

1 SmartVision/EPGを起動する(p.11)

2  (一覧) をクリックする
「予約一覧」ウィンドウが表示されます。



この画面で、予約の内容を確認することができます。

◆ メモ

「何日間」に日数を設定すると、録画に必要なハードディスク容量を表示します。「3」と設定すると、当日を含めて「3日」の間に録画予約している時間を合計して、必要なハードディスク容量を表示します。
録画時には、十分な空き容量を確保してください。
保存場所は、SmartVision/TVの画面右下の  設定 をクリックし、「録画」タブの「保存先フォルダ」欄で変更できます。

予約を取り消したい場合は、番組名を選択して「取消」ボタンをクリックし、「はい」ボタンをクリックしてください。
予約内容を変更したい場合は、手順3に進んでください。

◆ メモ

- ・ 予約一覧は、画面右下の通知領域の  SmartVision/EPG を右クリックして表示されるメニューから「予約一覧」をクリックして表示することもできます。
- ・ 「予約結果」タブをクリックすると、録画や視聴の予約の結果が ○ × で表示されます。(p.71)

3 番組名をクリックする

- 4 「変更」ボタンをクリックする
「予約設定」ウィンドウ (p.60) が表示されます。



メモ

番組名をダブルクリックしても「予約設定」ウィンドウが表示されます。

- 5 変更したい項目を修正する



メモ

同じような内容の番組を何度も予約していると、「OK」ボタンのあたりに番組検索用のキーワードが自動的に検出されて表示されます。

- 6 「OK」ボタンをクリックする
- 7 「予約一覧」ウィンドウで変更した内容が反映されていることを確認する
- 8 「閉じる」ボタンをクリックする
これで予約の変更ができました。

予約の実行

予約実行時までパソコンを使わない場合

録画や視聴の予約をした後、パソコンを使用しないときは、画面右下の通知領域に SmartVision/EPG)が表示されていることを確認して、パソコンをスタンバイ状態(サスペンド)または休止状態にしておきます。予約した時間になると、パソコンは自動的にスタンバイ状態(サスペンド)または休止状態から復帰し、予約を実行します。

チェック

- ・ 予約が実行されるまでの間パソコンを省電力状態にする場合は、省電力状態から復帰したときにパスワード入力が必要になるよう、あらかじめ設定しておいてください。詳しくはp.10の手順9～手順12をご覧ください。
- ・ BIOSセットアップユーティリティの「セキュリティ」メニューでレジューム時のパスワードが設定されている場合は、スタンバイ状態または休止状態からの予約の実行はできません。

メモ

予約実行後の動作は、「予約実行後のパソコンの動作の設定手順」(p.22)で設定したとおりになります。

参照

スタンバイ状態(サスペンド)または休止状態にする 『もっと知りたいパソコン』PART1の「省電力機能」

パソコンを使用している場合

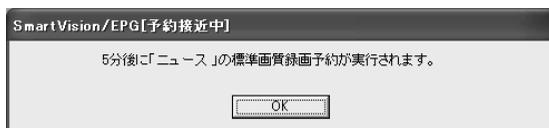
- ・ 予約を実行するには、予約時間の5分前までに、予約したユーザーアカウントでログオンしておく必要があります。
- ・ 予約したユーザー以外でログオンした状態では、予約は実行されません。
- ・ タイムシフトモードで巻き戻して視聴しているときに予約録画時間になると、自動的に実放送(リアルタイム放送)に早送りされて録画がはじまります。

パソコンを使用中に予約実行の時間が近づいてきた場合は、使用しているソフトを終了して録画できる状態にしてください。録画に使用するソフトが起動している場合は、終了する必要はありません。

録画予約時間が近づき、予約開始5分前になると、画面右下の通知領域の (SmartVision/EPG) の表示が以下のように変わり、もうすぐ録画が始まることを点滅して知らせてくれます。



また、予約モードや番組名が表示されます。



SmartVision/TVが起動していない場合は、予約開始時刻約2分前になるとSmartVision/TVが自動起動します。

予約実行中の画面

録画が始まると、画面右下の通知領域のがに変わります。録画が終了すると、の表示に戻ります。



チェック

bitcast browserやVideoStudio、Jet-Audio Playerなど、SmartVision/TV以外の映像を表示するソフトをご使用中は、SmartVision/TVを使うことはできません。

実行中の予約録画を中断する

実行中の予約録画を中断することができます。

- 1 画面右下の通知領域のを右クリックする
- 2 「予約実行中断」をクリックする
「予約実行を中断しますか?」というメッセージが表示されます。
- 3 「はい」ボタンをクリックする
「予約実行を終了しました」というメッセージが表示されます。
- 4 「OK」ボタンをクリックする

実行中の予約録画の終了時間を変更する

予約録画の実行中に、終了時間の変更ができます。

- 1 画面右下の通知領域のを右クリックする
- 2 「予約一覧」をクリックする
「予約一覧」ウィンドウが表示されます。
- 3 録画中の番組をクリックし、「変更」ボタンをクリックする



「予約設定」ウィンドウ (p.60) が表示されます。

- 4 「終了時刻」を変更したい時間に設定する



「終了時刻」以外の設定は変更できません。

- 5 「OK」ボタンをクリックする
- 6 「閉じる」ボタンをクリックする

予約の実行がおわったら

予約実行結果を確認する

- 1 SmartVision/EPGを起動する(p.11)
- 2  (一覧) をクリックする
「予約一覧」ウィンドウが表示されます。
- 3 「予約結果」タブをクリックする
予約結果が   で表示されます。
結果が  (白丸) の場合は録画に成功、 (バツ) の場合は失敗したことを表しています。

SmartVision/EPGを終了する

- 1 「SmartVision/EPG」ウィンドウの右上の  をクリックする
番組表の表示が終了します。
録画予約がないときや番組表の情報を受信しないときは、画面右下の通知領域の  からSmartVision/EPGを終了します。
- 2 画面右下の通知領域の  (SmartVision/EPG) を右クリックする
メニューが表示されます。
- 3 「終了」をクリックする

EPGモードで予約する

SmartVision/TVのEPGモードでテレビ番組表を使って録画や視聴などの予約をすることができます。

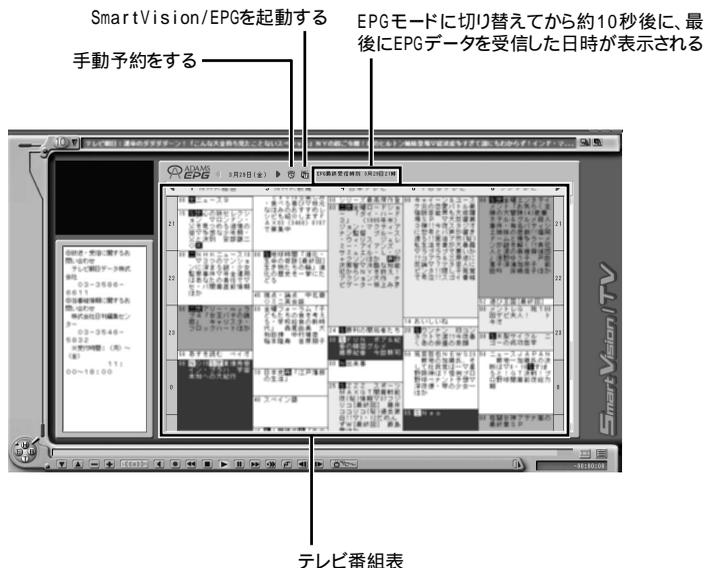


参照

- ・番組表から予約するには このPARTの「番組表から番組を選んで予約する」(p.59)
- ・手動で予約するには このPARTの「手動で番組を予約する」(p.61)

1 SmartVision/TVを起動する(p.26)

2 モード切替ベゼルの E をクリックする
またはパソコンの【メニュー】ボタン(MENU)を押す
EPGモードに切り替わります。



チェック

EPGモードでは、テレビ番組表の検索、色設定、表示放送局の設定はできません。
テレビ番組表の検索、色設定、表示放送局の設定などを行う場合、SmartVision/EPGで行ってください。

外出先から録画予約しよう

こんなことができます

「SmartVision TV録画予約サービス」を利用すると、iモード携帯電話やパソコンでインターネットを利用し、外出先からでも録画予約をすることができます。

こんなときに便利です

- ・外出してから録画予約しておくのを忘れたことに気が付いたとき
- ・友だちから面白そうな番組があることを聞いたり、新聞や雑誌で興味ある番組を見つけただけでもその時間にテレビを見るできないとき
- ・急な用事で見たい番組が見れなくなってしまったとき

こんなときは、本サービスを利用して外出先から録画予約をしておけば、見たい番組を見逃すことがなくなります。

サービスを利用するのに必要なこと

- 「SmartVision TV録画予約サービス」を利用するには、次のことが必要になります。
- ・BIGLOBEに入会していること(ただし法人会員の方を除く)
 - ・iモード携帯電話を使っている、または外出先にインターネットを利用できる環境がある

「SmartVision TV録画予約サービス」を利用するには

「SmartVision TV録画予約サービス」は、随時新しいサービスを提供していく予定です。その際には、「SmartVision TV録画予約サービス」のホームページから最新のソフトウェアや説明書などをダウンロードしてご利用ください。

チェック

- ・予約するためにはコンピュータの管理者権限を持つユーザーアカウントでログインする必要があります。
- ・予約が実行されるまでの間パソコンを省電力状態にする場合は、省電力状態から復帰したときにパスワード入力が不要になるよう、あらかじめ設定しておいてください。詳しくはp. 10の手順9～手順12をご覧ください。
- ・予約をした場合は、予約が実行される5分前までに予約したユーザーでログインしておく必要があります。
- ・パスワードが設定されていない場合は、予約が正しく実行されません。あらかじめ、p. 9とp. 16の手順でパスワードを設定しておいてください。

BIGLOBEに入会する

「SmartVision TV録画予約サービス」を利用するには、BIGLOBEに入会している必要があります(法人会員の方は利用できません)

サービスの申し込みをする

BIGLOBEへのサービスご利用申し込み(ユーザ登録)は、インターネットで行います(無料)「SmartVision TV録画予約サービス」(<http://wakeup.cplaza.ne.jp/wapi/info/index.html>)にアクセスし、説明をよくお読みになったうえで、お申し込みを済ませてください。

パソコンの設定を行う

パソコンが定期的に自動起動して、BIGLOBEのサーバと予約情報のやり取りをするように、パソコンを設定する必要があります。

設定は「TV録画予約クライアント設定」で行います。詳しくは、「スタート」ボタン「すべてのプログラム」「SmartVision TV録画予約サービスクライアント」から「SmartVision TV録画予約サービス取扱説明書」をご覧ください。これで設定は完了です。

パソコンをスタンバイ状態または休止状態にして外出する

サービスを利用するには、パソコンをスタンバイ状態または休止状態しておく必要があります。

外出先で録画予約のページにアクセスする

iモード携帯電話やパソコンを使って、外出先で「SmartVision TV録画予約 ユーザ認証」のページ(利用申し込み時に発行される、お客様専用のURL)にアクセスします。あなたのアクセスキーを入力するとメインメニューが表示されます。録画予約はそこで行います。

「TV録画予約クライアント設定」で設定した時刻になると...

あなたが外出先から録画予約をしたかどうか、パソコンが自動的にBIGLOBEのサーバに接続し、チェックします。予約が入っていた場合、予約内容のとおりパソコンが番組を録画します。



チェック

BIGLOBEにアクセスするための電話料金、プロバイダ料金およびiモード携帯電話のポケット通信料は、お客様のご負担となります。

InfoAudioで設定した予約の内容をパソコンに転送する

外出先でInfoAudioに登録した番組を、帰宅後にパソコンに転送することができます。



参照

InfoAudioについて 『InfoAudioを使ってみよう』

4

その他の便利な機能

ここでは、シーンの検索に便利な「シーンインデックス機能」や、録画した番組データの使用方法について説明しています。

また、地上波データ放送で、映像と情報の両方を受信する方法についても説明しています。

シーンインデックス機能

SmartVision/TVには、番組の録画中に、場面の変わり目を自動的に記録する機能があります。

また、番組の視聴中 / 録画中 / 録画番組の再生中に、自分のお気に入りのシーンを指定して記録させておくこともできます。

記録されたシーンを一覧表示して見たい場面を検索したり、好きな映像を静止画や動画にしてパソコンに取り込むことなどができます。

ブックマークについて

ブックマークとは「しおり」の意味です。

SmartVision/TVでは、映像の中のシーンにしおりをつけることを「ブックマークをつける」といいます。

ブックマークの種類とつくりかた

ブックマークには次の2種類があります。

シーンチェンジ位置のブックマーク

番組の録画中、場面の変化が大きいシーンで自動的にブックマークが記録されます。



チェック

VideoCD対応の場合は、シーンチェンジ位置のブックマークは自動作成されません。



メモ

シーンチェンジ位置のブックマークは、必ずしも場面の変わり目で作成されるとは限りません。

自分で作成するブックマーク

タイムシフトモードでの視聴中 / 録画中 / 録画番組の再生中に、コントロールバーの  (ブックマーク) をクリックすると、指定したシーンがブックマークとして登録されます。



チェック

- ・タイムシフトモードでの視聴中には、ブックマークを最大64個まで登録することができます。
- ・タイムシフトモードでの視聴中にタイムシフト可能時間（p.30）を超過した場合、タイムシフト可能時間より古いブックマークは無効なブックマークとなり、移動ができなくなります。
- ・タイムシフトモードでの視聴中にタイムシフト可能時間（p.30）を超過した場合、64個以上ブックマークを登録しようとすると、タイムシフト可能時間より古いブックマークがすべて削除されます。
- ・録画中 / 録画番組再生中には、シーンチェンジ位置のブックマークと自分で作成するブックマークをそれぞれ64個ずつ、あわせて最大128個まで登録することができます。規定の数を超えてブックマークを登録することはできません。
- ・「高画質」「DVD対応」での録画中は、ブックマークをつけることはできません。
- ・各ブックマークは、3秒以上の間隔をあけて設定してください。前のブックマークとの間隔が3秒未満だとブックマークは登録されず、直前のブックマークが削除されます。
- ・ライブモード視聴時には、コントロールバーの  (ブックマーク) をクリックしてから約2秒後の映像が登録されます。

前後のブックマークに移動する

ブックマークのシーンを頭出しすることができます。

お気に入りのシーンを繰り返し再生したい場合や、長い番組のおもな部分だけをジャンプしながら見たいときなどに便利です。

この操作は、タイムシフトモードでの視聴中 / 録画中 / 録画番組の再生中のいずれかで行うことができます。

前のシーンに戻るには

コントロールバーの  (後ろのブックマークに戻る) をクリックすると、一つ前のブックマークのある場面から再生がはじまります。

ブックマークが無い場合は、番組の最初に戻ります。

後ろのシーンに移るには

コントロールバーの  (次のブックマークに進む) をクリックすると、次のブックマークのある場面から再生がはじまります。

ブックマークが無い場合は、番組の最後に移動します。

シーンインデックスについて

ブックマークとして登録されているシーンを、帯状のサムネイル表示に一覧表示することができます。

この一覧を「シーンインデックス」といいます。

シーンインデックスを表示するには

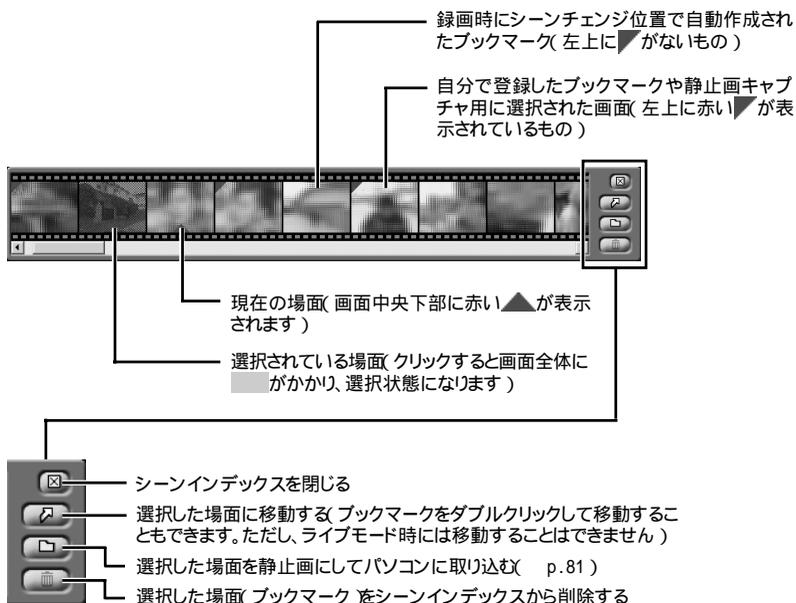
シーンインデックスは、番組の視聴中 / 録画中 / 録画番組の再生中のいずれでも表示させることができます。

シーンインデックスを表示させるには、SmartVision/TVの画面右下の (シーンインデックス) をクリックします。



シーンインデックスの使いかた

シーンインデックスには、ブックマークとして登録されているシーン(p.78)や静止画キャプチャ用に選択された画面(p.81)が一覧表示されます。



 チェック

- ・シーンチェンジ位置で自動作成されたブックマークを削除することはできません。
- ・短縮再生中の場合、再生中の場面の位置(▲)が正しく表示されない場合があります。
- ・タイムシフトモードでの視聴時には、タイムシフト可能時間より先前のブックマーク(無効になったブックマーク)もシーンインデックスに表示されます。このようなブックマークにジャンプしようとする、タイムシフト可能な時間の先頭にジャンプします。

静止画キャプチャについて

映像を静止画にしてパソコンに取り込むことができます。

シーンインデックスから場面を選んで取り込む

この操作は、番組の視聴中 / 録画中 / 録画番組の再生中のいずれでも行うことができます。

ライブモードでの視聴中に行いたい場合は、手順1から行ってください。

タイムシフトモードでの視聴中 / 録画中 / 録画番組の再生中のいずれかで行いたい場合は、ブックマークを登録したあとシーンインデックスを表示させ、手順5から行ってください。

- 1 SmartVision/TVを起動する(p.26)
- 2 ライブモードにする(p.29)
- 3 コントロールバーの (ブックマーク) をクリックする
選んだシーンがシーンインデックスに登録されます。

 チェック

コントロールバーの (ブックマーク) をクリックしてから約2秒後の映像が登録されます。

- 4 シーンインデックスを表示する(p.80)

 メモ

手順3で選んだシーンには、左上に赤いが表示されています。

- 5 静止画にしたい場面をクリックする
選択された場面にがかかります。

6 保存 をクリックする



「名前を付けて保存」ウインドウが表示されます。

7 保存したい場所を選び、ファイル名を指定して「保存」ボタンをクリックする



チェック

パソコンに取り込むことができる静止画のサイズは、SmartVision/TVのモードや録画した番組の画質によって異なります。また、取り込んだ静止画は実際のテレビ画面との縦横比率も異なりますが、「ペイント」などのビットマップ編集ソフトを使って縦横比率を編集することができます。

各モードと画質における静止画の詳しいサイズは、次のとおりです。

ライブモード	320 × 240ドット
タイムシフトモード、 標準画質録画データ	288 × 480ドットまたは 320 × 480ドット
高画質録画データ	640 × 480ドット
DVD対応録画データ	720 × 480ドット
VideoCD対応録画 データ	352 × 240ドット

映像を見ながらデータを取り込む

映像を見ながら、指定した映像をその場で静止画としてパソコンに取り込むことができます。

1 SmartVision/TVを起動する(p.26)

2 画面右下の (設定) をクリックする
「設定」ウインドウが表示されます。

3 「キャプチャ」タブで「静止画を自動保存する」のをクリックしてにする



「参照」ボタンをクリックすると、データの保存先をあらかじめ設定しておくことができます。
特に設定しないと「C:\Documents and Settings<ユーザー名>\My Documents」に保存されます。

4 「OK」ボタンをクリックする

- 5 番組の視聴中 / 録画中 / 録画番組の再生中のいずれかで、静止画として取り込みたいシーンが表示されたら、コントロールバーの (ブックマーク) をクリックする
指定したシーンが静止画としてパソコンに取り込まれます。



ライブモード視聴時には、コントロールバーの (ブックマーク) をクリックしてから約2秒後の映像が静止画として保存されます。



保存先でのファイル名は、静止画キャプチャした「年 / 月 / 日 / 時間」によって自動的に命名されます。
(例: 2001年10月1日の12時ちょうどに静止画キャプチャしたファイル名は「20011001_120000」)

シーンエクスポートについて

シーンインデックスに表示されているシーンの中から必要な場面を選び、動画ファイルとしてパソコンに取り込むことができます。
取り込んだデータは、VideoStudioを使って編集することができます。
この機能は、録画番組の再生中にのみ使用できます。



VideoCD対応の場合は、シーンエクスポートは使用できません。

- 1 SmartVision/TVを起動する(p.26)
- 2 シーンインデックスを表示する(p.80)
- 3 取り込みたいシーンのはじまる場面を右クリックする
選択された場面に がかかり、メニューが表示されます。

- 4 メニューから「シーンエクスポート」をクリックする
「シーンエクスポート設定画面 1/2」ウインドウが表示されます。

5 終了位置を指定する

指定したブックマークまたはシーンチェンジ位置までのシーンを取り込む

このボタンをクリックすると、ブックマークとシーンチェンジの両方 / ブックマークのみ / シーンチェンジ位置のみのどれを表示させるかを選ぶことができます

前後のブックマークまたはシーンチェンジ位置を選ぶ(手順3で選んだ場面より前の場面は選べません)

指定した再生時間分のシーンを取り込む

指定したファイルサイズ分のシーンを取り込む

- 6 「次へ」ボタンをクリックする
「シーンエクスポート設定画面 2/2」ウインドウが表示されます。

7 出力先フォルダとベースファイル名を指定する

- 8 ファイルを分割するかどうかを指定する
そのまま1つのファイルとして取り込む場合は「そのまま切り出し」の をクリックして にします。
ファイルを分割する場合は「サイズを指定」の をクリックして にし、ファイルサイズを指定します。



チェック

全体のファイルサイズが500Mバイト以下の場合には分割することができません。

9 出力モードを指定する

- 10 「完了」ボタンをクリックする
シーンエクスポートが完了すると「正常に終了しました。」と表示されます。

11 「OK」ボタンをクリックする

これでパソコンへのシーンの取り込みが完了しました。



参照

シーンエクスポートについて [SmartVision/TVのオンラインヘルプ](#)

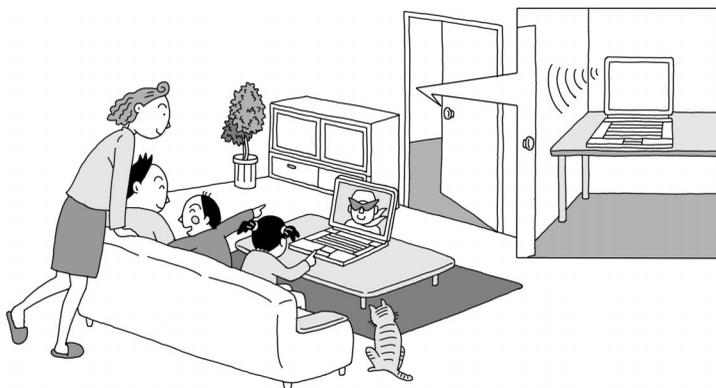
録画データをLAN / ワイヤレスLAN 接続した他のパソコンから見る

SmartVision/SERVER、SmartVision/PLAYERというアプリケーションを使って、TVモデルで録画した番組をLANまたはワイヤレスLAN経由で、他のパソコンから視聴してみましょう。

ここでは、SmartVision/SERVERとSmartVision/PLAYERの設定のしかたを中心に説明します。

SmartVision/SERVERは、SmartVision/TVで録画した番組を他のパソコンで視聴するためのサーバー側のアプリケーションで、購入時にインストールされています。

SmartVision/PLAYERは、他のパソコン(クライアント側)で録画番組を視聴するためのアプリケーションで、これからインストールして使用します。



🔍 チェック

- SmartVision/PLAYERは、サーバー側で録画された番組をクライアント側で再生して視聴するアプリケーションです。このアプリケーションでテレビ番組を受信して視聴したり、録画したりすることはできません。
- SmartVision/PLAYERは、お持ちのパソコン2台以内にインストールできますが、2台のパソコンで同時に録画番組を再生することはできません。
- ご利用の環境によっては、SmartVision/PLAYERの起動時に映像が暗くなるなどの現象が発生する場合があります。その場合、SmartVision/PLAYERの映像設定を変更してください。
- SmartVision/SERVERやSmartVision/PLAYERの使用中は、スタンバイ状態または休止状態にはできません。

SmartVision/PLAYERを利用できるパソコン(クライアント側のパソコン)

SmartVision/PLAYERは、PC98-NXシリーズのパソコンで動作できます。

・CPU

- Pentium® 450MHz以上
- Intel® Celeron® 566MHz以上
- AMD Athlon™ プロセッサ 600MHz以上
- AMD Duron™ プロセッサ 600MHz以上
- モバイル インテル® Pentium® プロセッサ 500MHz以上
- モバイル インテル® Celeron® プロセッサ 600MHz以上

・対象OS

- Windows Me
- Windows XP Home Edition

・LAN環境

以下のいずれかの環境で直接接続

- LAN(10Mbps以上 / カテゴリ3または5のリンクケーブルで接続 / ルータ越え不可)
- 2.4GHzワイヤレスLAN(IEEE802.11bでアドホック接続)



参照

動作の条件の詳細について NECのパソコン関連総合ページ「121ware.com」(<http://121ware.com>)

2台のパソコンをLANで接続する

SmartVision/SERVER、SmartVision/PLAYERの機能を利用するためには、2台のパソコンをLANまたはワイヤレスLANで接続する必要があります。



チェック

ワイヤレスLAN機能を使う場合、埋め込み型心臓ペースメーカーを装着されている方は、ペースメーカー装着部と本製品とを22cm以上離すようにしてください。また、使用するクライアント側のパソコンのワイヤレス通信機能に関する注意事項またはワイヤレス機器の取扱説明書もあわせてご覧ください。



参照

- ・LANの設定について  「ばそガイド」-「パソコンでできること」-「LANの設定」または「もっと知りたいパソコン」PART2の「LAN(ローカルエリアネットワーク)」
- ・ワイヤレスLANの設定について  「ばそガイド」-「パソコンでできること」-「ワイヤレスLANの設定」または「もっと知りたいパソコン」PART2の「2.4GHzワイヤレスLAN」



チェック

他のパソコンで動画を再生するには、2台のパソコンのLAN接続の設定で同一サブネットになっている必要があります。

SmartVision/PLAYERをクライアント側のパソコンにインストールする

SmartVision/PLAYERをクライアント側のパソコンにインストールしてください。
セットアップファイルは、次のところに格納されています。

C: ¥APSETUP ¥SPPLAYER

必要に応じて、このフォルダを共有化するか、または、クライアント側のパソコンにコピーして、クライアント側でこのフォルダ内にある「setup」ファイルをダブルクリックして、画面に表示される質問に答えながら、SmartVision/PLAYERをクライアント側のパソコンにインストールしてください。



参照

フォルダの共有について  「パソコンガイド」-「パソコンでできること」-「LANの設定」

SmartVision/SERVERの設定をする

クライアント側のパソコンにSmartVision/PLAYERをインストールしたら、まずサーバー側のパソコン(本機)の設定をしましょう。

- 1 「スタート」ボタン 「すべてのプログラム」 「SmartVision」
「SmartVision-SERVER」をクリックする
「SmartVision/SERVER」ウィンドウが表示されます。



- 2 「パスワード」欄にパスワードを入力する
また、必要に応じて「動画配信時の設定」を変更してください。
- 3 「OK」ボタンをクリックする
画面右下の通知領域にが表示されます。

これで、サーバー側の設定が終わりました。

SmartVision/PLAYERの設定をする

次にクライアント側のパソコンの設定をします。

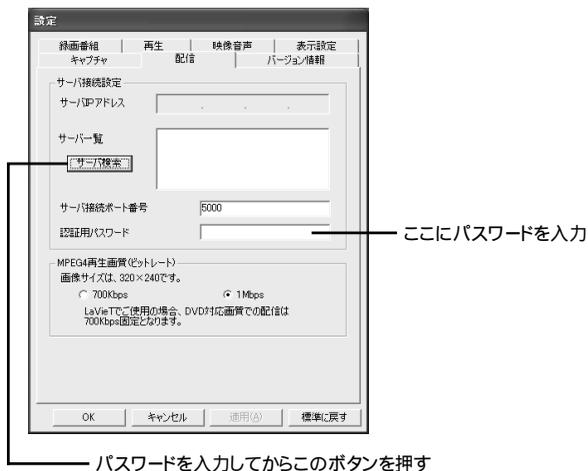
- 1 サーバー側の画面右下の通知領域に (SmartVision/SERVER) が表示されていることを確認する
が表示されていない場合は、p.88の手順でSmartVision/SERVERを起動してください。
- 2 クライアント側のパソコンで「スタート」ボタン 「すべてのプログラム」 「SmartVision」 「SmartVision-PLAYER」をクリックする(Windows XPの場合)
- 3 「サーバ接続の設定が行われていません...。」と表示された場合は「OK」ボタンをクリックする
「設定」ウインドウが表示されます。
- 4 「配信」タブをクリックする



チェック

「設定」ウインドウが表示されない場合は「SmartVision/PLAYER」ウインドウの画面右下の (設定) ボタンをクリックして「設定」ウインドウを表示させ、「配信」タブをクリックしてください。

- 5 サーバー側のパソコンで設定したパスワードと同じものを「認証用パスワード」欄に入力して、「サーバ検索」ボタンをクリックする





チェック

SmartVision/PLAYERの設定にある「サーバ接続ポート番号」と、SmartVision/SERVERの設定にある「ポート番号」は、同じ値である必要があります(初期設定状態では、SmartVision/SERVER、SmartVision/PLAYERともに「5000」に設定されています)。

サーバー一覧に検索結果が表示されます。

- 6 接続したいサーバーのIPアドレスをダブルクリックする
サーバーのIPアドレスが設定されます。
- 7 「MPEG4再生画質(ビットレート)」欄で再生する画質を選択する
- 8 「OK」ボタンをクリックする

これで、クライアント側の設定が終わりました。

クライアント側のパソコンでSmartVision/PLAYERで視聴する

それでは、サーバー側で録画された番組をクライアント側のSmartVision/PLAYERを使って視聴してみましょう。

- 1 サーバー側のパソコンで、SmartVision/SERVERを起動する



チェック

- ・このパソコンを複数のユーザーでご利用の場合は、視聴したい録画番組のデータを持っているユーザーでログオンして、SmartVision/SERVERを起動してください。
- ・SmartVision/PLAYERを起動する前にSmartVision/SERVERを起動してください。

サーバー側の画面右下の通知領域にが表示されます。

- 2 クライアント側のパソコンで、SmartVision/PLAYERを起動すると、録画番組一覧が表示されます。



クライアント側のパソコンでSmartVision/PLAYERを起動すると、サーバー側のパソコンの画面右下の通知領域の  が  に変わります。

- 3 「SmartVision/PLAYER」ウィンドウの録画番組一覧から視聴したい録画番組をダブルクリックすると、録画番組の再生がはじまります。

メモ

クライアント側で再生がはじまると、サーバー側の画面右下の通知領域のアイコンが  に変わります。

参照

SmartVision/PLAYERの機能について SmartVision/PLAYERのオンラインヘルプ

チェック

- SmartVision/SERVERの設定で、「動画配信時の設定」欄を「配信優先」にしている場合、クライアント側で録画再生中にサーバー側のSmartVision/TVを起動しないでください。なお、サーバー側の画面右下の通知領域に  が表示されていたら、クライアント側で録画再生中です。再生が終わると、 に変わります。クライアント側の再生が終了してからSmartVision/TVを起動してください。また、SmartVision/EPGなどの録画予約の時間にもご注意ください。
- 終了する場合は、先にSmartVision/PLAYERを終了してからSmartVision/SERVERを終了してください。

SmartVision/SERVERとSmartVision/PLAYERの操作について

- ・「SmartVision/SERVER」ウィンドウ（p.88）の「スタートアップに登録する」が になっている状態でSmartVision/SERVERをアンインストールすると、「スタートアップ」にショートカットが残ってしまいます。アンインストールする場合は、あらかじめ「スタートアップに登録する」を にしてください。
- ・SmartVision/PLAYERの操作は、基本的には、SmartVision/TVと同じです。ただし、サーバー側の録画番組のデータを視聴する場合は、利用できる機能に制限があります。サーバー側の録画番組を視聴する場合に利用できる機能は、次のとおりです。
再生 / 音量調整 / ミュート(音を消す) / 早送り / 巻き戻し / 停止 / 一時停止 / 音声付き特殊再生 / 後ろのブックマークに戻る / 次のブックマークに進む / ダイレクトジャンプ / シーンインデックスからのジャンプ

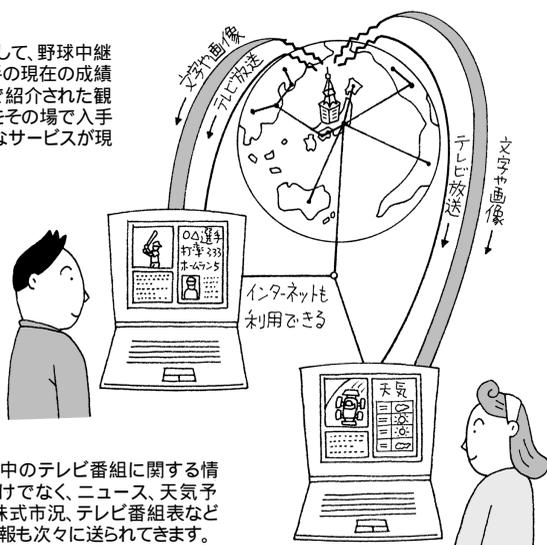
地上波データ放送とは

このパソコンで利用できる地上波データ放送には、「ビットキャスト放送」「ADAMS放送」「文字放送」があります。

ふだん見慣れているテレビ放送は、テレビ放送局が電波を利用して映像と音声を送信していますが、この電波には、まだいくらかの情報をのせることができる電波のすきまのようなものが残っています。そのすきまに文字や画像の情報をのせて、テレビ放送と一緒に電波で送信するのが「地上波データ放送」です。この文字や画像などのデータは、このパソコンで、それぞれ専用の受信ソフトを使って表示することができます。

また、このパソコンでインターネットが利用できる状況であれば、受信した地上波データ放送から、そのままインターネット上の関連ホームページを表示させることもできます。

放送中の番組と連動して、野球中継を観戦しながら各選手の現在の成績を見たり、旅行番組で紹介された観光スポットの案内図をその場で入手したり、といった便利なサービスが現実のものとなります。



放送中のテレビ番組に関する情報だけでなく、ニュース、天気予報、株式市況、テレビ番組表などの情報も次々に送られてきます。

放送内容は、テレビ局によって異なります。放送される番組などについては、各テレビ局にお問い合わせください。

チェック

- ・「地上波テレビ放送以外のテレビ放送(ケーブルテレビ会社のテレビ放送中継サービス)」では、地上波データ放送の対応を行っていない場合があります。受信できないことや、ソフトが正常に動作しなくなることがあります。ケーブルテレビをご利用の場合は、ビットキャスト放送、ADAMS放送、文字放送を受信できるかどうか、ご利用のケーブルテレビ会社にご確認ください。
- ・複数の放送局を同時に受信することはできません。
- ・ビットキャスト放送を行っている放送局が受信できない地域にお住まいの場合は、ビットキャスト放送を受信することはできません。

ビットキャスト放送について

ビットキャスト放送を見るには「bitcast browser」というアプリケーションを使います。

bitcast browserは、通常のテレビ放送だけでなく地上波データ放送も見ることができるアプリケーションです。また、インターネットに接続すると、ホームページを見ることができます。

チェック

- ・bitcast browserとSmartVision/TVは同時に使用できません。SmartVision/TVが起動している場合は、SmartVision/TVを終了してからbitcast browserを起動してください。
- ・インターネット接続中は、電話料金とプロバイダのインターネット接続サービス料金がかかります。インターネットに接続している必要がなくなったら、電話回線への接続を切断してください。

メモ

インターネットを利用する場合は、インターネットに接続できる環境を整えておく必要があります。

参照

「bitcast browser」について 「bitcast browser ver3.0」のヘルプ

ADAMS放送について

ADAMS放送を受信すると、ニュースや天気予報からテレビ番組に関連した内容まで、さまざまな情報が、インターネットのホームページと同じ形式で次々に送信されてきます。

ADAMS放送を見るには、「ADAMSナビ」というアプリケーションを使います。



メモ

- ・インターネットを利用する場合は、インターネットに接続できる環境を整えておく必要があります。
- ・ADAMS放送についての詳細は、テレビ朝日データ株式会社(03-3586-6611)へお問い合わせいただくか、URL(<http://www.tv-asahidata.com>)をご覧ください。



参照

「ADAMSナビ」について ADAMSナビの「ヘルプ」「NEC ADAMSナビ オンラインマニュアル」

文字放送について

文字放送では、ニュースや生活情報などが繰り返し放送されており、放送局ごとにおよそ10種類以上の番組が用意されています。

文字放送を見るには、「もじぞう」というアプリケーションを使います。



参照

「もじぞう」について 「bitcast browser ver3.0」のヘルプ

5

TV モデルQ & A

テレビをうまく見ることができないときや添付ソフトがうまく動かないときは、このPARTをご覧ください。テレビ放送に関する注意事項は、SmartVision/TVのヘルプの「注意事項」や「bitcast browser ver3.0」のヘルプにも記載されていますので、あわせてご覧ください。

テレビをうまく見ることができないときには

Q テレビが映らない、映りが悪い

A アンテナが接続されていない

アンテナを接続してください。接続についてはPART1の「アンテナ線を接続する」(p.4)をご覧ください。

A チャンネルが設定されていない

チャンネルを設定してください。設定についてはPART1の「チャンネルの設定と番組表の受信」(p.11)をご覧ください。

A 他のソフトが起動している

「SmartVision/TV」「bitcast browser」「VideoStudio」「Jet-Audio Player」など、映像を表示するソフトを同時に動作させることはできません。起動しているソフトをいったん終了させた後、使用したいソフトを起動してください。

A ビデオ入力になっている

SmartVision/TVのコントロールバーの  (入力切り替え) をクリックしてテレビ入力にしてください。

A 画面の解像度、色、リフレッシュレートの設定が適切でない

画面の解像度が高すぎたり、色が多すぎたり、リフレッシュレートが高すぎたりすると、映像が正しく表示されない場合があります。

 チェック

テレビを見る場合は、購入時の設定(解像度1,280×768ドット、色16ビット、リフレッシュレート60ヘルツ)にしておくことをおすすめします。



音が出ない、音が大きすぎる

A

スピーカの音量が適切でない

音量の調整については『もっと知りたいパソコン』PART1の「サウンド機能」をご覧ください。

A

SmartVision/TVでの音量調節が適切でない

タイムシフトモードの場合、SmartVision/TVのコントロールバーのまたはをクリックし、音量を調節してください。また、ミュート(消音)に設定されていないか確認してください。ミュートになっている場合は、コントロールバーのボタンがになっています。クリックするとミュートが解除され、ボタンがになります。

ライブモードの場合は、「Volume Control」ウィンドウの「Video」の欄の音量のつまみ(スライダー)を上下にドラッグして音量を調節してください。



参照

「Video」の欄の表示のしかたについて 「動画キャプチャでテレビやVTRの音声
がキャプチャされない、SmartVision/TVで音が出ない」(p.105)

A

リモコンまたは音量調節つまみの音量調節が適切でない

リモコンや本体の音量調節つまみ()で音量を調節してください。外付けスピーカを接続している場合は、外付けスピーカの音量調節つまみ()で音量を調節してください。



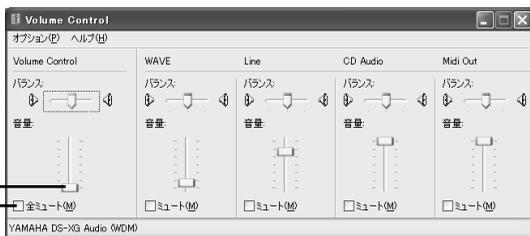
参照

- ・リモコンについて 『リモコンについて』
- ・音量調節つまみについて 『もっと知りたいパソコン』PART1の「サウンド機能」

A ミュート(消音)になっている

「スタート」ボタン「すべてのプログラム」「アクセサリ」「エンターテイメント」「ボリュームコントロール」をクリックし、「全ミュート」が (オン) になっているときはクリックして (オフ) にしてください。

このつまみ(スライダー)を上下にドラッグして音量を調節します。



ここが (オン) になっていると音が出ません。音を出したいときはクリックして (オフ) にします。



テレビを見ているときにテレビ以外の音がする

A 音が鳴るスクリーンセーバーが設定されている

音が鳴るスクリーンセーバーを設定していると、テレビの音とスクリーンセーバーの音が重なることがあります。また、SmartVision/TVに限らず、映像や音声を扱うアプリケーション(bitcast browser、Jet-Audio Player、VideoStudioなど)でも同じような状態になる場合があります。このような場合には、スクリーンセーバーの設定を「なし」にしてください(購入時には「なし」に設定されています)。

番組表が受信できないときや、 視聴 / 録画予約できないときには

Q 番組表が受信できない

A ADAMS放送が受信できていない

番組表はADAMS放送の1コンテンツとして受信されます。ADAMS放送が受信できることを確認してください。



このPARTの「ADAMS」の内容が更新されない (p.109)

A アンテナが正しく接続されていない

アンテナの接続を確認してください。接続についてはPART1の「アンテナ線を接続する」 (p.4) をご覧ください。

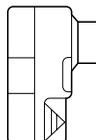
A アンテナの向きが悪い、またはアンテナとの接続が長すぎる

アンテナの向きを変えたり、アンテナとの接続を短くするなどの対策を行うと、受信状態が改善され、データの取りこぼしの頻度が低くなる場合があります。

A アンテナ線の接続に使用しているF型コネクタプラグの形状が適切でない

アンテナケーブルとパソコンの接続には、ネジタイプのF型コネクタプラグを使用してください。他のものでは、正しく受信できない場合があります。

F型コネクタプラグ



×



○

A ケーブルとF型コネクタプラグの接触が悪くなっている

PART1の「ケーブルにF型コネクタプラグを取り付ける」(p.5)をご覧ください。F型コネクタプラグを正しく取り付けてください。

A テレビ電波の状態の悪い場所で使用している

地上波データ放送のサービスを受けられる場所であっても、以下のような場所では受信できないことがあります。

- ・ゴースト(二重映り)が多い場所
- ・電波が弱い場所
- ・極端に電波が強い場所



チェック

電波が弱い場所で使用する場合は、ブースターを使用してください。また、ゴーストが多い場所で使用する場合は、ゴーストキャンセラーが必要です。ブースター、ゴーストキャンセラーの取り付けについては、お近くの電器店などにご相談ください。

A 予約したユーザーでログオンしていない

番組表の受信予約時刻の5分前に、予約設定したユーザーでログオンされていない場合は、番組表を受信できていません(p.21)。また、受信した番組表を確認するには、予約設定したユーザーでログオンする必要があります。



録画予約した番組が録画されていない

A 「SmartVision/EPG」の「予約一覧」で予約実行結果を確認してください

「予約一覧」の「予約結果」タブの「結果」の欄に実行結果が表示されます。予約録画が失敗すると「結果」の欄にX(バツ)が表示されます。Xにマウスを合わせるとエラー情報が表示されます(例: SmartVision/EPGが起動していませんでした、ハードディスクの容量が足りませんでした)。

A パスワード設定が間違っている

予約を行ったときにパスワードが正しく設定されていない可能性があります。p.9とp.16をご覧ください。パスワードが正しく設定されているかどうかを確認してください。

A 予約したユーザーでログオンしていない

予約の実行時刻の5分前に、予約設定したユーザーでログオンされていない場合は、予約が実行されていません(p.68)
また、予約の実行結果を確認するには、予約設定したユーザーでログオンする必要があります。

A パソコンの時計がずれている

「SmartVision/EPG」の「タイムアジャスト機能」を使ってパソコンの時計を正しい時刻に保ってください。



- ・ SmartVision/TVやbitcast browser、もしぞうなどが起動している場合は終了させてください。
- ・ 制限ユーザーでログオンした場合は「タイムアジャスト機能」は使用できません。

- 1 「SmartVision/EPG」を起動する(p.11)
- 2 「SmartVision/EPG」ウィンドウの左上の (設定) をクリックする
「設定」ウィンドウの「受信設定」タブの内容が表示されます。



「ADAMS - EPG 受信時にタイムアジャスト機能を実行する」が になっているときはクリックして にすることをおすすめします。

- 3 「タイムアジャストの実行」ボタンをクリックする
- 4 ADAMS 放送を受信できる「チャンネル」を選ぶ
- 5 「タイムアジャスト開始」ボタンをクリックする
時刻の調整がはじまります。
調整中は「しばらくお待ちください」と表示されます。
調整が完了すると「成功しました」と表示されます。
- 6 「閉じる」ボタンをクリックする
「設定」ウィンドウに戻ります。
- 7 「設定」ウィンドウの をクリックして、画面を閉じる
- 8 「SmartVision/EPG」ウィンドウの右上の をクリックして、画面を閉じる



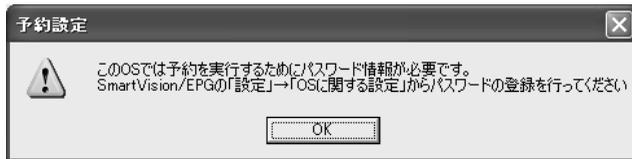
アンテナが接続されていない、ADAMS放送がされていない放送局が選択されていたなどの理由で受信できない場合は、受信を開始してから約70秒後に「時刻取得に失敗しました」と表示されます。



予約設定をしたらメッセージが表示された

次のようなメッセージが表示された場合は、p.9とp.16の手順でパスワードを設定してください。

パスワードを設定しておかないと、予約が正しく実行されません。



動画や静止画をうまく取り込めないときには

Q キャプチャできない

A ハードディスクの空き容量が不足している

ハードディスクの空き容量を確認してください。
ハードディスクに、キャプチャした画像を記録するのに十分な空き容量がないと、キャプチャできないことがあります。
ハードディスクの空き容量を増やす方法については、 『パソコンガイド』-「トラブル解決Q&A」-「ハードディスク」をご覧ください。



参照
動画キャプチャの制限 PART3の「録画をする前に」(p.42)

A パソコンと外部ビデオ機器が正しく接続されていない

外部ビデオ機器からの映像をキャプチャしたい場合は、パソコンと外部ビデオ機器を正しく接続してください。



参照
外部ビデオ機器の接続 『もっと知りたいパソコン』のPART3「周辺機器を使う」

Q 動画キャプチャでテレビやVTRの音声がかプチャされない、SmartVision/TVで音が出ない

動画を取り込むときに音声が一緒に取り込めなかったときや、「SmartVision/TV」で音が出ないときには、次の手順にしたがって「Volume Control」の設定を行ってください。

- 1 「スタート」ボタン 「すべてのプログラム」 「アクセサリ」 「エンターテイメント」 「ボリュームコントロール」をクリックする
「Volume Control」ウィンドウが表示されます。
- 2 「オプション」メニューの「プロパティ」をクリックする
「プロパティ」ウィンドウが表示されます。
- 3 「プロパティ」ウィンドウの「音量の調整」欄の「録音」の  をクリックして  にし、「表示するコントロール」欄で「Video」の をクリックして にし、「OK」ボタンをクリックする

- 4 「Recording Control」ウィンドウが表示されたら、「Video」の「選択」の をクリックし、 にする



チェック

通常はSmartVision/TV起動時に、自動的に「Video」に設定されます。音声を取り込めない場合は「Video」のボリュームが最小になっている可能性があります。

- 5 「Video」の欄の「音量」のつまみを上下にドラッグして録音レベルを調整する
- 6 設定が終了したら、 をクリックして「Recording Control」ウィンドウを閉じる



取り込んだ動画の画質が悪い



キャプチャするときの設定を変更してください

SmartVision/TVの画面右下の  設定 をクリックし、「録画」タブの「録画時の画質」欄で「高画質」または「DVD対応」にしてください。
購入時の画質設定は、「標準画質」になっています。

地上波データ放送をうまく 見ることができないときには

Q 地上波データ放送が受信できない、または、データの取りこぼし起きる

A アンテナが正しく接続されていない

アンテナの接続を確認してください。接続についてはPART1の「アンテナ線を接続する」(p.4)をご覧ください。

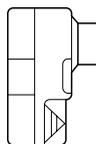
A アンテナの向きが悪い、またはアンテナとの接続が長すぎる

アンテナの向きを変えたり、アンテナとの接続を短くするなどの対策を行うと、受信状態が改善され、データの取りこぼしの頻度が低くなる場合があります。

A アンテナ線の接続に使用しているF型コネクタプラグの形状が適切でない

アンテナケーブルとパソコンの接続には、ネジタイプのF型コネクタプラグを使用してください。他のものでは、正しく受信できない場合があります。

F型コネクタプラグ



×



○

A ケーブルとF型コネクタプラグの接触が悪くなっている

PART1の「ケーブルにF型コネクタプラグを取り付ける」(p.5)をご覧ください。F型コネクタプラグを正しく取り付けてください。

A

テレビ電波の状態の悪い場所で使用している

地上波データ放送のサービスを受けられる場所であっても、以下のような場所では受信できないことがあります。

- ・ゴースト(二重映り)が多い場所
- ・電波が弱い場所
- ・極端に電波が強い場所



チェック

電波が弱い場所で使用する場合は、ブースターを使用してください。また、ゴーストが多い場所で使用する場合は、ゴーストキャンセラーが必要です。ブースター、ゴーストキャンセラーの取り付けについては、お近くの電器店などにご相談ください。

A

チャンネルが正しく設定されていない

設定を確認してください。設定方法についてはPART1の「チャンネルの設定と番組表の受信」(p.11)をご覧ください。

A

地上波データ放送を行っているチャンネルになっていない

放送局によっては、同じ系列の放送局であっても、地上波データ放送を行っていない局もあります。この場合は、地上波データ放送を受信できません。地上波データ放送を行っているかどうかについては、地元局に確認してください。



チェック

複数の放送局を同時に受信することはできません。また、データ放送の種別ごとに別々の放送局を受信することはできません。

A

地上波テレビ放送以外のテレビ放送を利用している

「地上波テレビ放送以外のテレビ放送(ケーブルテレビ会社のテレビ放送中継サービス)」では、地上波データ放送の対応を行っていない場合があります。地上波データ放送が受信できなかったり、アプリケーションが正常に動作しなかったりすることがあります。



チェック

ケーブルテレビをご利用の場合は、ビットキャスト放送、ADAMS放送および文字放送等のデータ放送が受信可能かどうか、ご利用のケーブルテレビ会社へお問い合わせください。



キャッシュやアーカイブを他のドライブやフォルダに移動したい

bitcast browserは、購入時にはキャッシュを「C:¥Documents and Settings¥All Users¥Application Data¥INFINITY¥Bitcast¥3.0¥cache」というフォルダに、アーカイブを「C:¥Documents and Settings¥(ユーザ名)¥Application Data¥INFINITY¥Bitcast¥3.0¥archive」というフォルダに格納するように設定されています。

これらのフォルダを別のフォルダに変更したい場合は、bitcast browserやもじぞうを終了させた後、「スタート」ボタン 「すべてのプログラム」 「bitcast browser」 「bitcastユーティリティ」をクリックしてbitcastユーティリティを起動し、それぞれのデータを移動してください。詳しくは、「bitcast browser ver3.0」のヘルプの「bitcastユーティリティ」をご覧ください。



チェック

フォルダの指定を「C: ¥」にしないでください。



キャッシュやアーカイブのデータベースが大きくなってしまった

キャッシュやアーカイブの情報が記憶されているデータベースは、追加や削除を繰り返していると徐々に大きくなります。その場合は、bitcast browserやもじぞうを終了させた後、「スタート」ボタン 「すべてのプログラム」 「bitcast browser」 「bitcastユーティリティ」をクリックしてbitcastユーティリティを起動し、最適化を行ってください。詳しくは、「bitcast browser ver3.0」のヘルプの「bitcastユーティリティ」をご覧ください。



チェック

最適化を行う場合、そのフォルダのファイルが削除されても問題無いことを確認してから行ってください。



「ADAMS」の内容が更新されない



プリインストールコンテンツが表示されている

インターネットエクスプローラのアドレスに「... ¥ADAMS-P¥preinstl ¥INDEX.HTM」と表示されている場合は、出荷時にハードディスク内に収められたサンプルページが表示されています。インターネットエクスプローラを終了させ、しばらく時間をおいてADAMSナビの更新状況を確認してから、ADAMSナビの「ADAMS」ボタンをクリックしてください。

A

ADAMSナビの更新情報が新しくなっていない

ADAMS放送を受信すると、更新状況を確認したうえで「ADAMS」ボタンをクリックすると、インターネットエクスプローラが起動し、受信した最新情報が表示されます。



参照

更新情報 ADAMSナビの「ヘルプ」「NEC ADAMSナビ オンラインマニュアル」の「更新情報一覧」

A

ADAMS放送を行っている放送局にチャンネルが合っていない

ADAMS放送を行っている放送局にチャンネルが合っていないと、ADAMS放送は受信されません。「メニューバー」の「チャンネル」でADAMS放送を行っている放送局にチャンネルを設定してください。

ADAMSナビを起動し、ADAMSインジケータがアニメーションで表示されている場合、正しくADAMS放送を受信しています。



参照

ADAMS放送を受信できる放送局 PART1の「チャンネルの設定と番組表の受信」(p.11)

チャンネルの設定 PART1の「チャンネルの設定と番組表の受信」(p.11)

索 引

索引

英数字

ADAMSナビ	95
ADAMS放送	95
bitcast browser	94
DVD MovieWriter	55
EPGモード	19
F型コネクタプラグ	5
SmartVision/EPG	11, 18
SmartVision/PLAYER	86, 88, 89
SmartVision/SERVER	86, 88
SmartVision/TV	26
SmartVision TV録画予約サービス	73
VHF/UHFコネクタ	7

あ行

アンテナ線の接続	4, 7
一時停止	32
ウィンドウのサイズ変更	36
裏番組	35
エクスポート機能	53
追っかけ再生機能	47
音声の切り替え	37

か行

外出先から録画予約	73
カシメリング	6
キャプチャ	42, 81
コントロールバー(SmartVision/TV)	31

さ行

再生	47
シーンインデックス機能	78
シーンエクスポート	83
視聴予約	34
実行結果	71
字幕放送	38
受信できる放送局(ADAMS放送)	11
スリム表示	37

静止画の取り込み	81
----------	----

た行

タイムアジャスト機能	103
タイムシフト可能時間	30
タイムシフトモード	28
タイムシフト録画	45
地上波データ放送	93
チャンネルを合わせる	31
チャンネルの設定	11, 17
チャンネル設定ユーティリティ	17
テレビを見る(通常のテレビ)	26
テレビ番組表	18
特殊再生モード	51

は行

バインダーモード	47
パスワード	9, 16
早送り	32
番組表	18
番組表の自動受信	20
番組表の受信	11
ビットキャスト放送	94
ブックマーク	78

ま行

巻き戻し	33
文字放送	95
モード切替ベゼル	30
もしぞう	95

や行

予約	57, 59, 66, 68, 71, 72, 73
----	----------------------------

ら行

ライブモード	28
録画	34, 42, 44
録画の画質	43, 57
録画の予約	57, 59

録画の予約(EPGモードより)	72
録画の予約(外出先より)	73
録画の予約(検索)	62
録画の予約(手動)	61
録画の予約(番組表を使う)	59
録画の予約の確認	66
録画の予約の変更	66

「ばそガイド」を活用しよう

「ばそガイド」は、添付アプリケーションの操作方法を知りたいときや、パソコンを使っていて困ったときなどに、どうしたらよいかを画面上で見ることができる電子マニュアルです。

1 デスクトップの「ばそガイド」アイコン()をダブルクリックする
ばそガイドのメインメニュー画面が表示されます。

2 見たい項目をクリックする

用語集
パソコン関連の用語を説明しています。

検索
調べたい言葉や機能を入力して、ばそガイドやWindowsのヘルプを検索できます。



ばそガイドのメインメニュー画面

「BIGLOBE入会案内」
NECのおすすめプロバイダ、BIGLOBEへの入会についてご案内をしています。

はじめのパソコン

- ・ パソコンのいろはを使ってみよう
Windowsの基本操作を、実際にパソコンを動かしながら学習できます。
- ・ インターネットと電子メールをはじめよう
- ・ ワープロを使ってみよう
- ・ ファイルを整理してみよう
インターネットやメールをはじめるとき、文字入力やファイル整理について知りたいときなど、そんなときのためのガイドです。
- ・ こんなときの操作集
Windowsの基本操作、インターネットやメールをすときに役に立つ情報をまとめています。
- ・ ウィルスとトラブルの予防
パソコンのトラブルを未然に防ぐ方法を紹介しています。
- ・ 自動操作説明集
やってみたい操作について、自動的に操作して設定したり説明してくれます。

パソコンを使いこなそう

- ・ パソコンでできること
添付されているアプリケーションの概要や詳しい使いかたを説明しています。
- ・ ここから広がるパソコン!
いろいろな機能を組み合わせて使う、より楽しいパソコンの使いかたを提案します。
- ・ アプリケーションの追加と削除
添付アプリケーションの追加と削除の方法を説明しています。

困ったときのQ&A

- ・ トラブル解決Q&A
- ・ インターネットのトラブル解決
トラブルが起きたときの対処法を説明しています。

サービス&サポート

- ・ NECのサービス&サポート
- ・ アプリケーションのサポート窓口
困ったときのサポートの窓口を紹介しています。

TVモデルガイド

LaVie



初版 2002年5月

NEC

P

853-810028-375-A

PC98-**NX** SERIES

LaVie

LT500